

平成19年度（2007年度）日本留学試験

日本語

（120分）

I 試験全体に関する注意

1. 係員の許可なしに、部屋の外に出ることはできません。
2. この問題冊子を持ち帰ることはできません。

II 問題冊子に関する注意

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見ないでください。
2. 試験開始の合図があったら、下の欄に、受験番号と名前を、受験票と同じように記入してください。
3. 問題は、記述・読解・聴解・聴読解の四つの領域に分かれています。各領域の問題は、以下のページにあります。

領域	ページ
記述	1～3
読解	5～26
聴解	27～30
聴読解	31～53

4. 各領域の解答は、係員の指示にしたがって始めてください。指示されていない領域の問題を解答してはいけません。
5. 問題冊子には、メモなどを書いてもいいです。

III 解答用紙に関する注意

1. 解答は、解答用紙に鉛筆（HB）で記入してください。
2. 記述の解答は、記述用の解答用紙に日本語で書いてください。
読解・聴解・聴読解の解答は、解答用紙（マークシート）の対応する解答欄にマークしてください。
3. 解答用紙に書いてある注意事項も必ず読んでください。

※ 試験開始の合図があったら、必ず受験番号と名前を記入してください。

受 験 番 号			*				*					
名 前												

記述問題

説明

記述問題は、二つのテーマのうち、どちらか一つを選んで、記述の解答用紙に書いてください（解答用紙には、テーマの番号を書く必要はありません）。

文章は横書きで書いてください。

解答用紙の裏（何も印刷されていない面）には、何も書かないでください。

記述問題

以下の二つのテーマのうち、どちらか一つを選んで400字程度で書いてください（句読点を含む）。太字の部分にも注意して書いてください。

- ①日本では、医師を辞めなければならない年齢は決められていません。それについて、以下のような意見があります。

<A>ある年齢に達したら、医師は全員辞めるような制度にすべきだ

そのような制度は必要ない

あなたは基本的に<A>とのどちらの意見に賛成しますか。理由を挙げて、考えを書いてください。賛成する方だけではなく、もう一方についても触れながら書いてください。

- ②小学生が通う学校について、以下のような意見があります。

<A>原則として、自宅の近くにある学校に通う制度がよい

行きたい学校を選べる制度がよい

あなたは基本的に<A>とのどちらの意見に賛成しますか。理由を挙げて、考えを書いてください。賛成する方だけではなく、もう一方についても触れながら書いてください。

—— このページには問題はありません。 ——

読解問題

説明

読解問題は、問題冊子に書かれていることを読んで答えてください。

選択肢 1， 2， 3， 4 の中から答えを一つだけ選び、読解の解答欄にマークしてください。

問 1

H19/1

次の文章で筆者が最も言いたいことはどれですか。

私たちは、科学と技術について考えるとき、両者をきちんと区別しておくことが大切だ。科学は本来、生命の本質を探ったり、宇宙の起源をたずねたり、ものごとの真実の姿を探求して、その知識を体系化して行くことである。したがって科学そのものは人間の知的欲求を満たすものであって、それ自身、いいとか悪いとかいう価値観の対象になるものではない。

一方技術は、科学的成果をもとに、人間にとって必要な製品を生み出したり、さまざまなシステムをつくり出したりする方法である。そこには当然価値観というものが入り、どんな技術を用いるべきかについては、いろいろな見地から検討して判断し、きびしく選択しなければならない。

日本人は往々にして科学と技術を混同して考える傾向があり、科学技術という一つのこ
とばで表現するが、これは注意した方がよい。

(読売新聞編集局編『ノーベル賞10人の日本人 創造の瞬間』中央公論新社)

1. 技術を価値観の対象としてはならない。
2. 科学と技術は一つとして考えるべきではない。
3. 科学的成果はきびしく検討すべきものだ。
4. 科学に比べて技術には、あまり価値がない。

問 2

次の文章で筆者が最も言いたいことはどれですか。

最近まで、この国の建築文化は、古くなった建物を簡単にこわしては新築することに何のうたがいももたなかった。しかし、今、そのような文化のあり方は変換を迫られている。古いビルの早すぎる建て替えは二重の意味——ビル一個分の資源の浪費と、ビル一個分の粗大ゴミの発生という——で批判される。事情は木造住宅でも変わらない。もともと建築は、補修さえしていねいに行えば、鉄筋コンクリート構造でも木造でも、世間一般の常識以上に長くもつものなのだ。現実には生き長らえている古い建築を見れば、いかに当初の技術が古かろうと、中世の石造建築といい、江戸時代の和風住宅といい、いつくしむようにだいじにされてきたものどもは、ちゃんともっている。

(乾正雄『街並の年齢——中世の町は美しい』論創社)

1. 建て替えは資源の無駄づかいである。
2. 補修して大切に使えば建物の命は長い。
3. 建て替えをすると多くの粗大ゴミが出る。
4. 古い建物は建て替える必要がある。

問 3

次の文章で、「サービスロボット」とはどんなロボットだと言っていますか。

サービスロボットとはサービス業や家庭内で、人間と共存しながらサービスを提供するロボットです。工場のラインに組み込まれて溶接や塗装をする産業ロボットや、宇宙や深海、地雷探知・撤去をする公共用のロボットとは違う概念です。

主なサービスロボットは案内ロボット、清掃ロボット、警備ロボットなどです。

… (略) …

介護ロボットでは、人を抱きかかえて起こすロボットが考えられます。パワーはいるが接触はソフトでなければならず、その間合いやコストが課題です。家庭用清掃ロボットは海外でとくに人気だそうです。掃除のように、家庭内の日常的作業を手伝ってくれるロボットも、今後特に発展が期待される分野です。

(森田俊彦「サービスロボット」朝日新聞2006年8月19日)

1. 人間が行けない所で作業するロボット
2. 単純な作業で物を生産するロボット
3. 危険な作業を代わってしてくれるロボット
4. 日常生活の中で人を助けてくれるロボット

問 4

次の文章で筆者が最も言いたいことはどれですか。

教育という字は、「教」と「育」に分けることができる。そして、興味深いことは、育という語は、育てる、育つ、と他動詞にも自動詞にも用いられることである。

教育ということには、教育する側と、教育される側とがあり、教育する方から考えると、やはり自分が「教える」という行為に重点がおかれ、その後で、「育てる」ということが考えられるが、「育つ」となると、これはその本人の自発的なはたらきであるから、教育とは関係がない、あるいは考慮の外にある、ということになりがちである。

しかし、教育ということを深く考えるならば、そのベースに、教育される側に潜在している自ら「育つ」力ということを見無視することはできないのではなかろうか。

(河合隼雄『子どもと学校』岩波書店)

1. 教育するときは「教える」と「育てる」ことを分けて考えるべきだ。
2. 教育とは「教える」ことであり、「教える」ことに重点を置くべきだ。
3. 教育するうえでは「教える」ことより「育てる」ことに重点を置くべきだ。
4. 教育を考えると、教育される側の「育つ」力を見無視することはできない。

問 5

次の文章で筆者が最も言いたいことはどれですか。

自分が関心をもっていることの全体像を過不足なく把握するということは、実際には容易ではありません。たいていの場合、そのことについての部分的な情報から、「全体はこうだろう」と推定して判断を下します。そして、多くの場合、それでたいした問題も起こりません。関心をもっている問題については、部分と全体の関係についてもある程度通じており、「部分を見れば、全体がわかる」場合が多いからです。しかし、未知の問題や、十分に習熟していない問題の場合、安易にこの方法を応用することは危険です。

… (略) …

「部分の情報から全体をイメージできる」のは、人間の理性的な心の働きです。しかし、このことがあって人間を錯誤に導かれやすくしたのです。ほんの一部分だけをしめせば、勝手に全体像をイメージしてくれる——だから、それらしい部分情報を巧妙にしめすことによって、全体像を誤認させることができるのです。

(安斎育郎『だます心 だまされる心』岩波書店)

1. 部分から全体が推測できるのは、人間のすぐれた能力の一つだ。
2. 人間は理性的に全体像を把握し、様々な判断を下している。
3. ほとんどの場合、物事の全体像は部分から推測することができる。
4. 部分から推測すると、全体像をまちがって理解することがある。

問 6

次の文章では、「外来語」という単語は二つの意味で使われています。

このうち、狭い意味での「外来語」の説明として最も適当なものはどれですか。

日本語の中には、いろいろの外国語から入ってきて、日本語化した語が含まれている。
これが日本語における外来語である。

古く日本語に入ってきた外国語として中国語がある。これは、その文字である漢字とともに、日本語の上に大きな影響を及ぼしており、固有の日本語である和語に対して漢語という。

これに対して、16世紀の半ば以降、日本語に入ってきて、これまた、日本語の上に相当の影響を与えた西洋諸国の諸言語がある。これを一般に外来語と呼んでいる。広義には、漢語も外来語の一種に含めて扱われる。ただ、漢語は、西洋語系の外来語に比していろいろの点で日本語化が進んでおり、西洋語系の外来語とは異なった性格を持っている面がある。

それで一般に日本語の語彙を語の出自からみる場合、和語・漢語・外来語の3つに分類することが行われる。この場合の外来語は、主として西洋語系の外来語を指しているのである。

(松村明「外国語と外来語」文化庁編『「ことば」シリーズ4 外来語』)

1. 外国語から日本語に入ってきたすべての語
2. 古い時代に中国語から日本語に入ってきた語
3. おもに西洋の諸言語から日本語に入ってきた語
4. 16世紀以前に日本語に入ってきた語

問7

次の文章で、学校教育で記憶術を積極的に教えない理由は何だと言っていますか。

何かを効率よく記憶するための方法は「記憶術」とよばれ、ある特定の記憶課題ではその有効性が報告されています。記憶術では、すでに持っている知識やイメージを利用して、抽象的なことがらや具体的なてがかりのない言葉などに何らかの意味づけをしたり、関連性のあまり無いことがらを他の何かと関係づけたりして覚えやすくしたりします。ただ何を覚えたいか、あるいはどのように覚えたいかは個々の人によって異なります。つまり、だれにとっても万能な「記憶術」というのは考えにくいのです。

現在、学校教育では積極的に記憶術を教えていません。あることがらに対して、自分の頭で深く考え、理解してほしい、という観点からは、単に記憶するための記憶術というのは、学校という場にとって必ずしも適切だとは言えないからだと思います。

1. だれにとっても有効な記憶術は存在しないから
2. 抽象的な言葉ばかり覚えるのは意味がないから
3. 考えたり理解したりすることが大切だから
4. 記憶する能力は生まれつきの才能だから

問 8

次の文章の（ A ）に入るものとして、最も適当なものはどれですか。

「棚からぼた餅^{もち}」と言えば聞こえが悪いが当初の狙^{ねら}いとは違った思わぬ発見をする特異な才能を「セレンディピティ」という。セイロン（スリランカ）の旧名セレンディブの三王子がそうした能力を持っていたというおとぎ話からできた言葉だ、と辞書にあった。…（略）…

このほど、「創造性とは何か」をテーマに京都市で開かれた「ノーベル賞百周年記念国際フォーラム」でも、この才能が話題になった。参加者の質問を受けた利根川進博士は、パスツールの言葉を引用し、「偶然発見したように見えても、実際には、それまでの十分な準備があったからこそだろう」と述べた。

卵からヒナが孵^{かえ}るには、内側でいつ出ても生きられるくらいに育っていることが不可欠だ。セレンディピティは殻を破る最後の一突きに当たるのではないか。

「たまたま発見できた」「幸運でした」と科学者が話したとしても、真に受けてはいけない。（ A ）。

（松本弘「今日のノート」読売新聞2002年4月2日）

1. そこに至るまでの努力とは関係なく幸運や偶然の発見はやってくるものなのだ
2. そこに至るまでの努力を抜きにして幸運や偶然の発見はやってこないのだ
3. そこに至るまでの努力がなくても幸運や偶然の発見はやってくるものなのだ
4. そこに至るまでの努力をしても幸運や偶然の発見はやってこないのだ

問 9

次の文章の内容と合っているものはどれですか。

下記のとおり春の見学旅行を実施する予定です。日本語コースに出席している学生はだれでも参加できますので、参加希望者は1月末までに申込金を添えて事務所に申し込んでください。

記

1. 日時 : 3月7日(水)～8日(木)
2. 見学先 : ○○工場, ××博物館, △△公園など
3. 宿泊 : 千葉県○○市(□□ホテル)
4. 日程表 : 別紙参照
5. 集合時刻 : 8:30 (時間は厳守のこと。遅刻者は参加できない場合があります。)
6. 集合場所 : 正門前
7. 参加費 : 3,000円 (施設入場料と7日の昼食代として)

申込み時に1,000円を支払ってください。残金は7日の集合時に集金します。

交通費と宿泊費, 7日の夕食代, 8日の朝食代計12,000円は大学から補助されます。

8. その他 :

- ・大学のバスで移動します。
- ・1月31日までのキャンセルは返金します。それ以降は返金不可。

以上

1. この旅行は留学生ならだれでも参加できる。
2. 集合時刻に遅刻すると旅行には行けない。
3. 一度申し込んだらキャンセルはできない。
4. 参加費として出発日に払うのは2,000円である。

問10

次の文章の（ A ）に入るものとして最も適当なものはどれですか。

文章は自分の分身みたいなものである。しかし、自分を客観的に見るのはむずかしいことから、文章の間違いや欠点にはなかなか気づかないものである。

一方、自分の文章はどう書いたかよく覚えている。読み返すときに一つ一つの単語に注意を払っては読まないから、印刷になってはじめてミスに気づくこともある。

ここで同僚や指導者が役立つ。文章を書いたら、

・同僚や指導者に読んでもらう

ことが肝心である。同僚や指導者はうっかりしている誤字や脱字をみつけてくれるだけではない。ときに内容の欠陥や構造の欠点も指摘してくれる。

しかし、文章を人に見てもらうのは相当に勇気のいる行為である。「文は人なり」で、裸の自分をさらけ出すような行動はなかなかとれないものだからである。けれども、それをあえてし、（ A ）。

（古郡廷治『論文・レポートのまとめ方』筑摩書房）

1. 人に読んでもらいコメントをもらったり、批判をしてもらうことで文章は成長する
2. 自分で読み返すときに一つ一つの単語に注意を払って読むことで文章は成長する
3. 自分を客観的に見る努力をすることで文章を人に見てもらう必要がなくなる
4. 信頼できる同僚や指導者に頼み、書き直してもらうことで文章は成長する

問11

次の文章の内容と合っているものはどれですか。

目のまだ開かない乳児でも、母親が乳房をそばに近づけるとそちらに顔を向ける。乳児が顔を向けるのは、乳房の体温なのか、母親の匂い^{にお}なのか、いろいろな議論がされてきた。乳児の顔の一方に母親の使用済みの乳パッドを、他方に他人のパッドを置き、いずれに顔を向けている時間が長いかが調べられた。生後六週間ぐらいたつと、母親のパッドのほうに顔を向けている時間が明らかに長くなり、母親の乳の匂いを識別する能力がそなわってくるのがわかる。

出産直後の母親を目隠しして、嗅覚^{きゅうかく}で自分の子供と他人の二人の子供を当てさせる実験がおこなわれた。三人の子供をまったく識別できないとしたら33%の確率で自分の子供を当てるはずであるが、実際には61%の確率で自分の子供を正しく当てた。明らかに、母親は出産直後に自分の子供の匂いを識別できる。これに対して、父親が自分の子供を当てる確率は37%であり、父親には自分の子供を匂いで識別する能力はない。

(栗原堅三『味と香りの話』岩波書店)

1. 乳児は、生まれた直後から嗅覚^{きゅうかく}が優れている。
2. 乳児は、乳房の体温で母親がわかる。
3. 乳児は、匂い^{にお}で母親がわかるようになる。
4. 乳児は、母親と他人の匂いが区別できない。

問12

次の文章は、図書館で本を分類する仕事をしたいと考えている人達に対して書かれたものです。筆者は、最初にどうすることを勧めていますか。

一般の読者は、本を開いてすぐに本文を読み始めるのが普通だが、彼らがあまり意に留めない部分をていねいに読むことによって、その図書の持つエッセンスをつかみ、時間をかけずにかなりの確に内容を知ることができる。…（略）…すなわち、標題紙、序文、イントロダクション、目次、後書き、解説、ジャケットの折り返しに書かれた解説や著者の紹介、帯に書かれた案内などを読むことである。それによって、著者の意図や主題の範囲がわかる。初めて出会うテーマや自分の専門外の分野の図書は、これだけ読んでも理解できないことがある。そのような時は百科事典や専門の辞典などで調べたり、人名事典を調べて、著者の専門や背景、他の著作などを知るのも理解の助けになる。その上で本文を読むとか、最終的には専門家に相談することもある。

（今まど子他『資料分類法及び演習』樹村房）

1. 本文をていねいに読むこと
2. 本文以外の部分を読むこと
3. 百科事典や専門の辞典で調べること
4. 筆者について調べること

問13

次の文章の内容と合っているものはどれですか。

地球温暖化の主因とされるのが「二酸化炭素」で、その二酸化炭素を多く排出しているのが、私たちがエネルギー源としている「化石燃料」です。私たちは化石燃料にエネルギーの25%を依存し、化石燃料からは年間約55億トンも二酸化炭素が排出されています。その結果、大気中には年間約35億トンもの二酸化炭素が蓄積されていると言われています。

さらに、二酸化炭素を吸収して酸素を出す熱帯雨林の破壊が、二酸化炭素の蓄積に拍車をかけています。熱帯雨林破壊を止めると、二酸化炭素の蓄積量は半減するとも言われます。また、海は大気中の二酸化炭素を減少させるという重要な役割を果たしていますが（その吸収量は約年間20～25億トン）、その膨大な吸収量でも間に合わないということです。から、人類の活動が、地球の持つ浄化能力をも上回るほどいかに激しいものであるかをうかがわせます。

（地球科学研究会編著『トコトンやさしい地球科学の本』日刊工業新聞社）

1. 現在人間はエネルギー源のほとんどを化石燃料に頼っている。
2. 熱帯雨林破壊を止めると二酸化炭素の蓄積量はなくなる。
3. 大気中の二酸化炭素は海と熱帯雨林にすべて吸収されている。
4. 人間の活動は自然の処理能力以上の二酸化炭素を排出している。

問14

クモの糸の研究者である筆者は、クモの糸の安全性で最も重要なことは何だと言っていますか。

私はクモの糸の研究を三十年近く続けてきた中で、クモの命綱に最高に効率的な安全性と信頼性に基づく危機管理システムの原点のあることを見出した。… (略) … これは次のようなものである。命綱の*弾性限界強度はクモの重さの約二倍であり、また、肉眼的には一本に見える命綱も電子顕微鏡で調べると二本のフィラメントから成っている。命綱の二本のフィラメントのうち、たとえ一本のフィラメントが切れても、残りの一本でクモを支えることができる。つまり、一本は安全性に対する“ゆとり”として働いているのである。一本だけでは、いくら太いフィラメントでもどこかに亀裂が入ってしまえばクモの命の保証はない。“二”という数字に意味があるのだ。このように、空中で危険と隣りあわせに生活しているクモの命綱に、最高に効率的な安全性の概念が含まれていたのである。

(大崎茂芳「クモは建築物の偽装を見抜けるのか?」『世界思想』33号 世界思想社)

*弾性限界：加えた力に比例して糸が伸びる限界点

1. 絶対に切れない太さであること
2. 強度がクモの体重とほぼ同じであること
3. 複数の備えがあること
4. 精密な構造であること

問15

次の文章では、人の脳は「消化管の不快感」が生じた原因をどう解釈していると言っていますか。

人間の好き嫌いの原因の大半を占めていると思われるのが味覚嫌悪学習。食べ物を食べたあとで消化管のむかつきなどの不快感が生じると直前に食べた食品の味を嫌いになる。

…（略）… 消化管が不快でむかついたら、

「疑わしきは罰せよ」

それが脳の好き嫌いの論理だ。

一見不思議ではあるが、実は随所にその影響が見られる。消化管のむかつきに嫌悪が対応するのには意味がある。動物には安全の情報がない。食経験のない食べ物らしきものには警戒する。このようなときに、食べたあとで消化管を中心とする不快感が生じたら、その食べものは安全ではなかったと言える。その味をしっかりと覚えておいて次回からは食べない。

（伏木亨『人間は脳で食べている』筑摩書房）

1. 初めてのものを食べたから
2. 嫌いなものを食べたから
3. 食べたばかりなのに、また食べたから
4. 危険なものを食べたから

問16

次の文章の（ A ）に入るものとして、最も適当なものはどれですか。

食糧のように一定の需要があって供給がリードされる場合がある。しかしこれとても革命的な食品の発見があったら、どんな関係になるかしかない。私はつねに需要は、アイデアと生産手段によってつくり出すものだと考えている。戦後、*コーモリ傘の需要度は異常な強さだった。たちまち誰も彼もその生産に乗り出し、またたく間に供給が行き渡り、生産過剰になってしまった。メーカーは倒産しはじめた。そこで、ある人が折畳み式の傘を考案した。需要がなくなったはずの傘は、再び飛ぶように売れた。

（ A ）という一例だが、これは人生に、仕事に、大いに考えさせられるものがある。

（本田宗一郎『やりたいことをやれ』PHP研究所）

*コーモリ傘：金属性の骨に布を張った洋傘。開いた形が、空を飛ぶ動物の蝙蝠^{こうもり}に似ているところから名づけられた。

1. 需要が生産手段を生み出した
2. アイデアが需要をつくり出した
3. 生産手段が供給をつくり出した
4. 需要がアイデアを生み出した

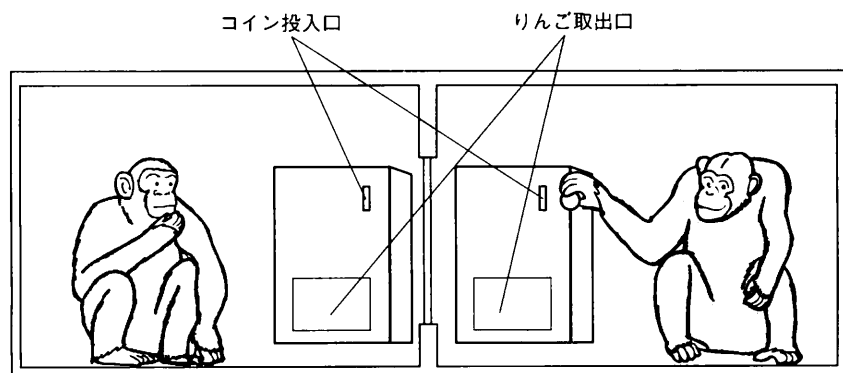
問17

次の実験で、チンパンジーの子供が理解できなかったことは何だと述べていますか。

下の図のように、隣接するふたつの部屋にチンパンジーを1頭ずつ入れる。チンパンジーたちは、自動販売機にコインを入れると物が出てくるというしくみはすでに理解している。この実験では、コインを入れるとりんごが一切れ出てくるのだが、りんごは隣の部屋の自動販売機に出てくる。つまり、コインを投入すると、隣の部屋の相手がりんごを取り、相手がコインを投入すると自分のところにりんごが出てくるというわけである。隣の部屋との間には透明な窓がついていて、お互いに相手の様子を見ることができるようになっている。

まず、2頭とも大人のチンパンジーの場合は、どちらもコインの投入を続け、互いにりんごを手にすることが出来た。ところが、2つの部屋的一方に母、もう一方に子を入れた場合、まず子供がコインの投入をやめてしまった。子供のチンパンジーはコインを母親に渡そうとしたので、相手がコインを投入すれば自分がりんごをもらえるということは理解していたと思われる。しかし、相手にコインを投入してもらう前に、まず自分が投入するということはなかった。相手のために何かをしようと、相手も自分のために何かをしてくれるという考えを持つことが子供にはできなかったようだ。

(山本真也「ちびっこチンパンジー第55回」『科学』第76巻第7号 を参考に作成)



1. コインを入れるとりんごが出てくること
2. 相手がコインを入れると自分の部屋にりんごが出てくること
3. 自分がコインを入れれば、相手もコインを入れてくれること
4. 相手にコインを渡せば、りんごがもらえること

問18

次の文章の筆者の考えとして適当なものはどれですか。

少数言語の中には、まだ世に知られていない言語、無視されている言語、極端な場合にはその存在が疑われている言語があります。そのような言語を研究して辞書や文法書を発行することには、まず学問的な意義があります。…（略）…

昔ヨーロッパでは、文法とは、ラテン語やギリシャ語のような「高級」な言語だけにあって、庶民の使う俗語には文法はないものだと考えられていました。また、日本の学者たちですが、はじめて西洋の言語学を学んだ時に、日本語には果たして体系的な文法があるのだろうか、と今から考えるとずいぶん滑稽な心配をしました。とにかく、ある言語から文法を抽出することは、その言語が体系化されていることを実際に証明することになり、その言語の「格をあげる」ことになります。

（河原俊昭・山本忠行編『多言語社会がやってきた』くろしお出版）

1. 庶民の使う日常的なことばには文法はないものだ。
2. 文法体系の研究は、その言語の地位を高める。
3. 文法はラテン語のような高級な言語だけにある。
4. 日本語には体系的な文法があるのかどうか疑問だ。

問19

次の文章では、売買という行為は法において何と何の関係とみなされると言っていますか。

例えばAがBから物を通常より安く購入した場合を考えると、AはBから、その物を安く購入できたので得をし、Bは損をしているが、そのようなことが起こったのはその物の生産過剰が起こっているからだ、という経済的な観察も可能であろう。しかし、法は、Aが物を安く購入したか、高く購入したかということはほとんど問題にすることはないのである。法は、AはBに対して、購入した物の引き渡しを求める権利があり、Bにはその引き渡しの義務があり、BはAに対して代金の支払いを求める権利があり、これに対してAは支払いの義務があるというふうに考えるのである。その上で、義務が果たされない時には、最終的には国家が権力によってその義務の履行を強制し、権利者の側からみれば権利の実現を図ることになるのである。

(木幡文徳「第1章 民法の仕組み」泉久雄他『概説 民法 増補版』勁草書房)

1. 利益と損失
2. 品物と代金
3. 権利と義務
4. 国家と権力

問20

次の文章で筆者が最も言いたいことはどれですか。

高卒者で18歳，短大卒で20歳，大学卒（医学部などを除く）で22歳，修士で24歳，「そんな若さで自分がやりたい仕事ができるわけがない」と言う人もいるだろう。それはその通りかも知れない。基本的に仕事というのは，現場で働いていくうちに身につくものだし，自分がやりたいこと，自分に向いた仕事ははっきりするのは，実際に仕事を始めてからだろう。ただ，このエッセイでわたしが伝えたいのは，「社会に出る前に自分がやりたい仕事を見つけておくべきだ」という「アドバイス」ではない。「社会に出る前に自分がやりたい仕事を見つけた人のほうが人生を有利に生きる」という「事実」だ。

（村上龍『13歳のハローワーク』幻冬舎）

1. 学生時代には，やりたい仕事は何かがわからなくても当然だ。
2. 卒業前に，やりたい仕事を見つけたほうが得だ。
3. 学生時代は，仕事よりもまず勉強に専念すべきだ。
4. 社会に出て仕事をしながら，やりたい仕事を見つけるべきだ。

聴解問題

説明

聴解問題は、音声を聴いて答える問題です。問題も選択肢もすべて音声で示されます。問題冊子には、何も書かれていません。

問題は一度しか聴けません。

このページのあとに、メモ用のページが3ページあります。音声を聴きながらメモをとるのに使ってもいいです。

聴解の解答欄には、『正しい』という欄と『正しくない』という欄があります。選択肢1, 2, 3, 4の一つ一つを聴くごとに、正しいか正しくないか、マークしてください。正しい答えは一つです。

1番の前に、一度、練習をします。

- x 毛 -

聴読解問題

説明

聴読解問題は、問題冊子に書かれていることを見ながら、音声を聴いて答える問題です。

問題は一度しか聴けません。

それぞれの問題の最初に、「ポーン」という音が流れます。これは、「これから問題が始まります」という合図です。

問題の音声の後、「ポーン」という、最初の音より少し低い音が流れます。これは、「問題はこれで終わりです。解答を始めてください」という合図です。

選択肢 1, 2, 3, 4 の中から答えを一つだけ選び、聴読解の解答欄にマークしてください。

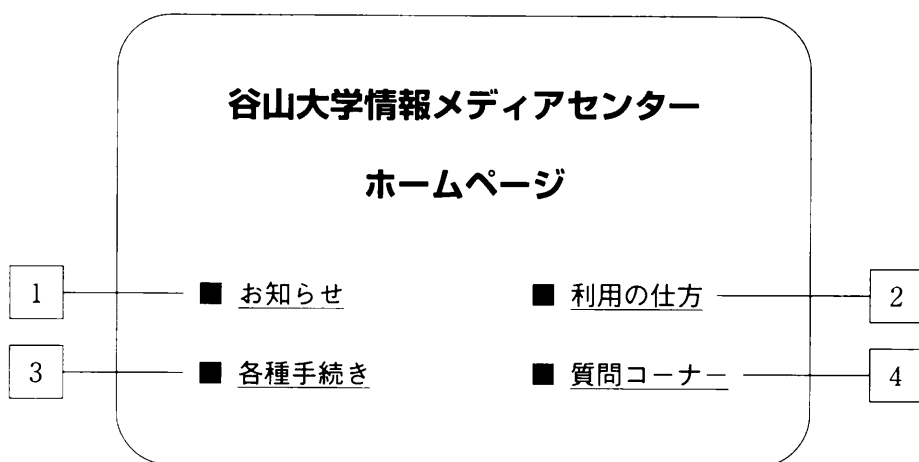
1 番の前に、一度、練習をします。

聴読解問題

1-19/1

練習

学生がコンピュータの画面を見ながら先生の説明を聞いています。学生は今、画面のどの項目を選ばいいですか。



1 番

女子留学生と男子学生が、掲示板を見ながら、奨学金について話しています。この女子留学生は、どの奨学金に応募しますか。

1.

木山奨学生募集 募集人数3名	
応募資格	・学部学生（留学生可） ・国際交流活動を一年以上 続けている者
支給金額	1 か月 8 万円， 1 年間支給
申込締切	5 月14日（木）

2.

上田奨学生募集 募集人数2名	
応募資格	・学部留学生 ・大学に一年以上在学して いる者
支給金額	1 か月 5 万円， 1 年間支給
申込締切	5 月15日（金）

3.

石岡奨学生募集 募集人数4名	
応募資格	・学部学生(留学生可) ・一年以上の福祉ボラン ティア活動経験のある者
支給金額	1 か月 3 万円， 1 年間支給
申込締切	5 月22日（金）

4.

大山奨学生募集 募集人数3名	
応募資格	・学部留学生 ・他の奨学金をもらって いない者
支給金額	1 か月 4 万円， 1 年間支給
申込締切	5 月25日（月）

2 番

学生が、調査発表の担当者や日程などを決める順序について話し合っています。どのような順序で進めることに決まりましたか。

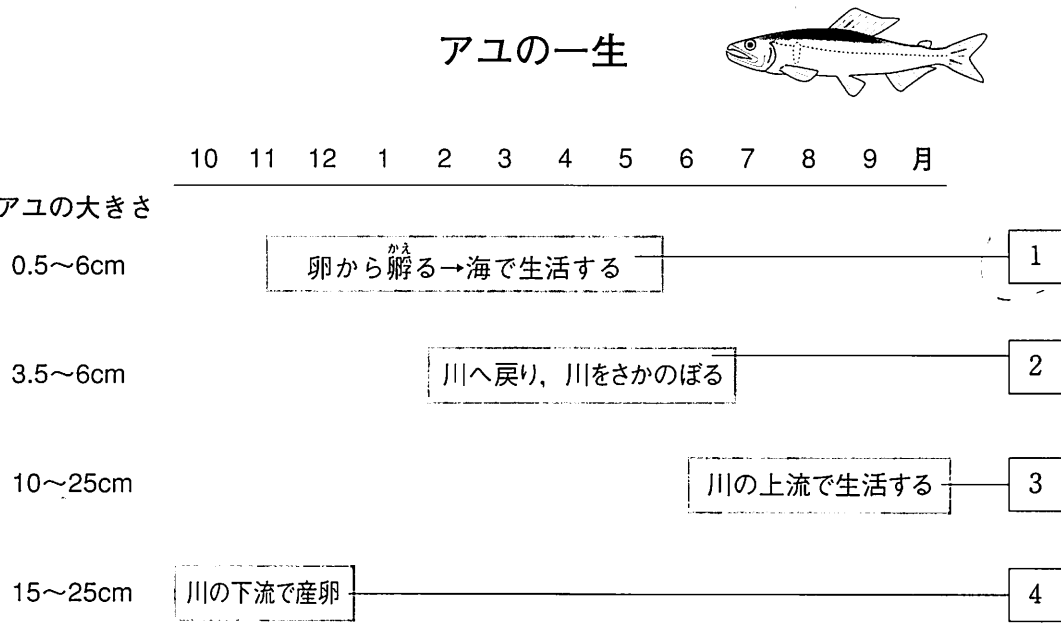
調査発表の手順

- A. 全体ミーティング
- B. 発表順の決定
- C. 担当者の決定
- D. スケジュールの確認

- 1. A→C→B→D
- 2. A→D→C→B
- 3. C→B→A→D
- 4. D→A→C→B

3 番

先生が、アユという魚について話しています。アユが主に動物プランクトンを食べているのは、どの時期ですか。



(高橋勇夫・東健作『ここまでわかった アユの本』築地書館 を参考に作成)



4 番

演劇の同好会に所属する女性が、知り合いの男性に、公演の宣伝用チラシの原稿を見せながら話しています。このあと女性は、どの部分を直しますか。

演劇集団アルファ 第10回定期公演

1 「悪王の物語」

2 シェークスピアの「リチャード三世」をヒントに
古代日本を舞台に繰り広げられる歴史劇の意欲作

日時：10月20日(水) 午後2時
場所：山川市民会館大ホール

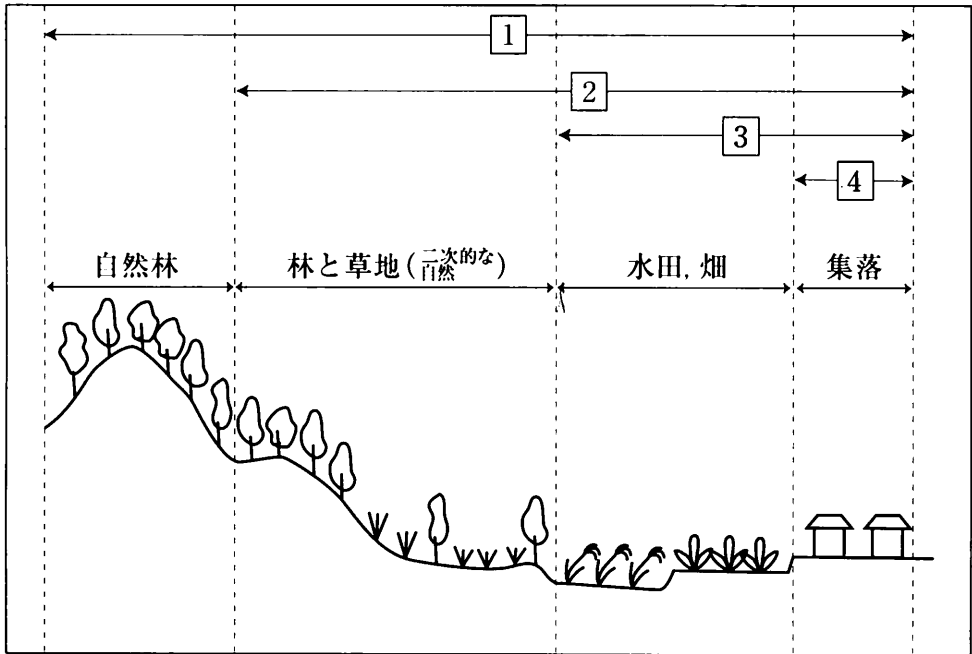
3 脚本・演出／田中一郎（演劇集団アルファ）

4 幻想的な衣装・舞台装置と、斬新な演出にこうご期待！

第一幕 夢にまで見た王位
第二幕 王位のもたらした悪夢

5 番

先生が、日本の農村について話しています。この先生は、伝統的な農村の範囲はどれだと言っていますか。



(武内和彦他『里山の環境学』東京大学出版会 を参考に作成)

6 番

先生が、鉄が酸素にふれて腐食する反応「さび」について話しています。この先生は、昔の鉄がさびないで残っている理由として、どの説を支持していますか。

金属工学概論 I

腐食反応とその制御

腐食が進んでいない鉄の例

事例 A：インド・デリーにある寺院の鉄柱（1600年前）

事例 B：日本・榛名神社^{はるな}の鉄灯籠^{てつどうろう}（鎌倉時代）

昔の鉄が腐食しないで残っているのはなぜなのか？

【これまでに出了れた説】

1

・鉄の表面に人の手の油がついているから

2

・昔の鉄にはさびにくい成分が入っているから

3

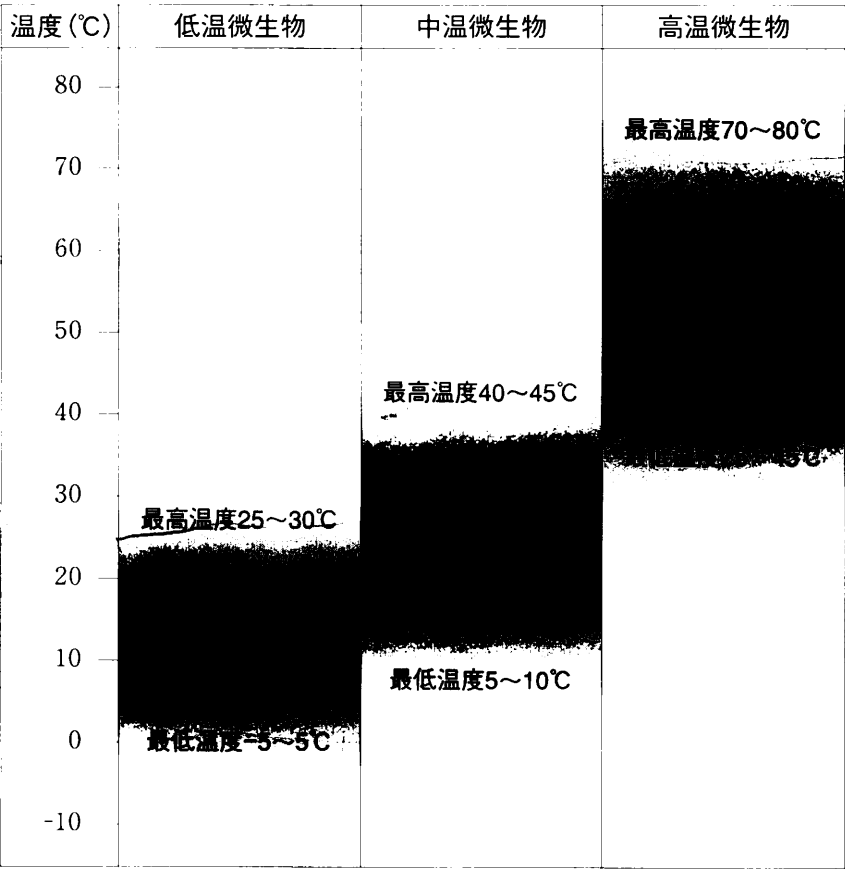
・鉄の純度が高いから

4

・大気汚染の少ない環境にあるから

7 番

先生が、微生物の増殖について説明しています。この説明によると、一般に、カビが死滅する温度はどれですか。



(坂部美雄他『イラスト食品衛生学』東京教学社 を参考に作成)

- 1. 80℃より高い温度
- 2. 45℃より高い温度
- 3. 30℃より高い温度
- 4. -5℃より低い温度

8 番

男子学生と女子学生が、調査結果発表会のために教室を予約しようとしています。この男子学生は、予約状況一覧のどこに記入することにしましたか。

教室予約状況一覧

7月3日(水)

教室	定員	設備	予 約 状 況	
			午前	午後
A教室	40名	スクリーン ホワイトボード		①
B教室	20名	スクリーン ステージ	②	③ 1:00~2:30 川島(情報学科)
C教室	15名	ホワイトボード	10:00~12:00 佐藤(経済学科)	④

1. ①

2. ②

3. ③

4. ④

9 番

先生が、企業の経営戦略について話しています。この先生が挙げる例は、どの戦略に分類されますか。

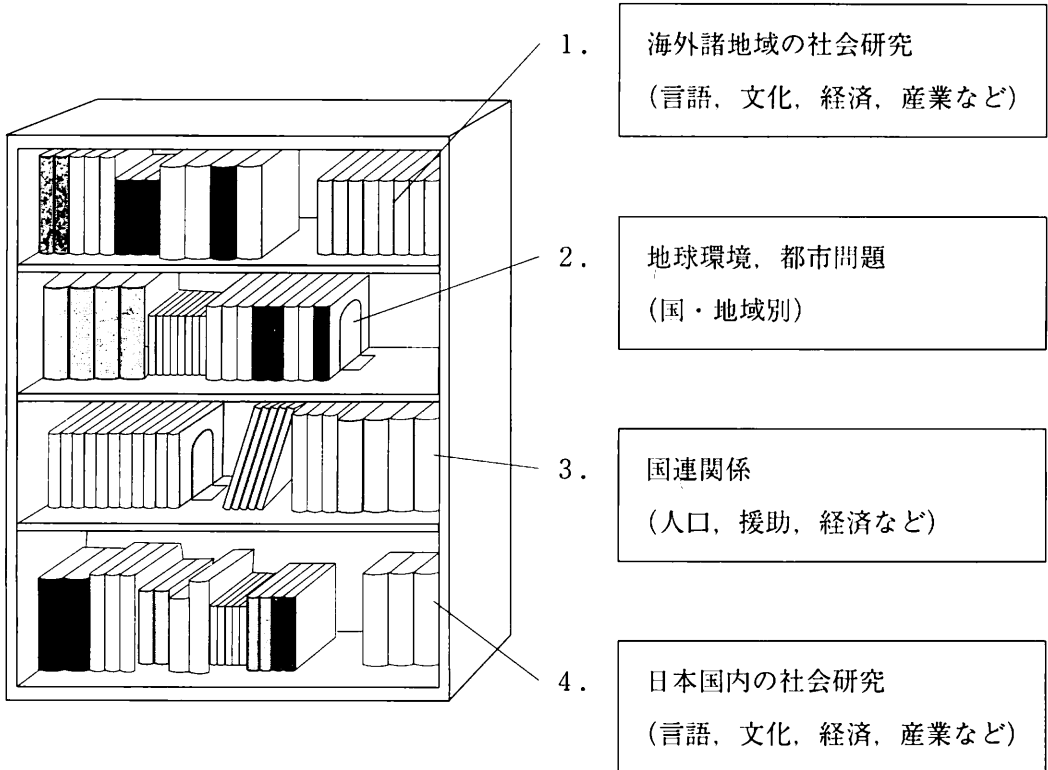
市場と製品の観点から見た4つの成長戦略

		だれに <u>売</u> るか	
		現在の市場	新しい市場
どんな製品を <u>売</u> るか	既存の製品	戦略 A	戦略 B
	新製品	戦略 C	戦略 D

(青木三十一『最新版 入門の入門 経営のしくみ』日本実業出版社 を参考に作成)

10番

女子学生が、先生から借りた資料を返しに来ました。
この女子学生はどこに資料をもどしたらいいですか。



11番

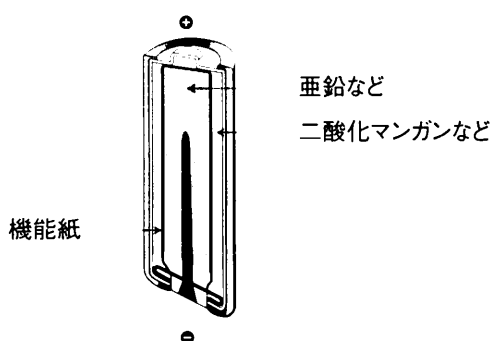
先生が、機能紙という紙について説明しています。この先生は、日本で機能紙の製造が発展したのは、どの要因が最も大きいと言っていますか。

1. 機能紙とは

合成繊維、鉱物繊維、金属繊維などから作られる。

特に工業製品において、利用されている。

2. 現代産業における機能紙の活用例（アルカリ乾電池）



3. 世界における日本の機能紙

機能紙産業発展の要因

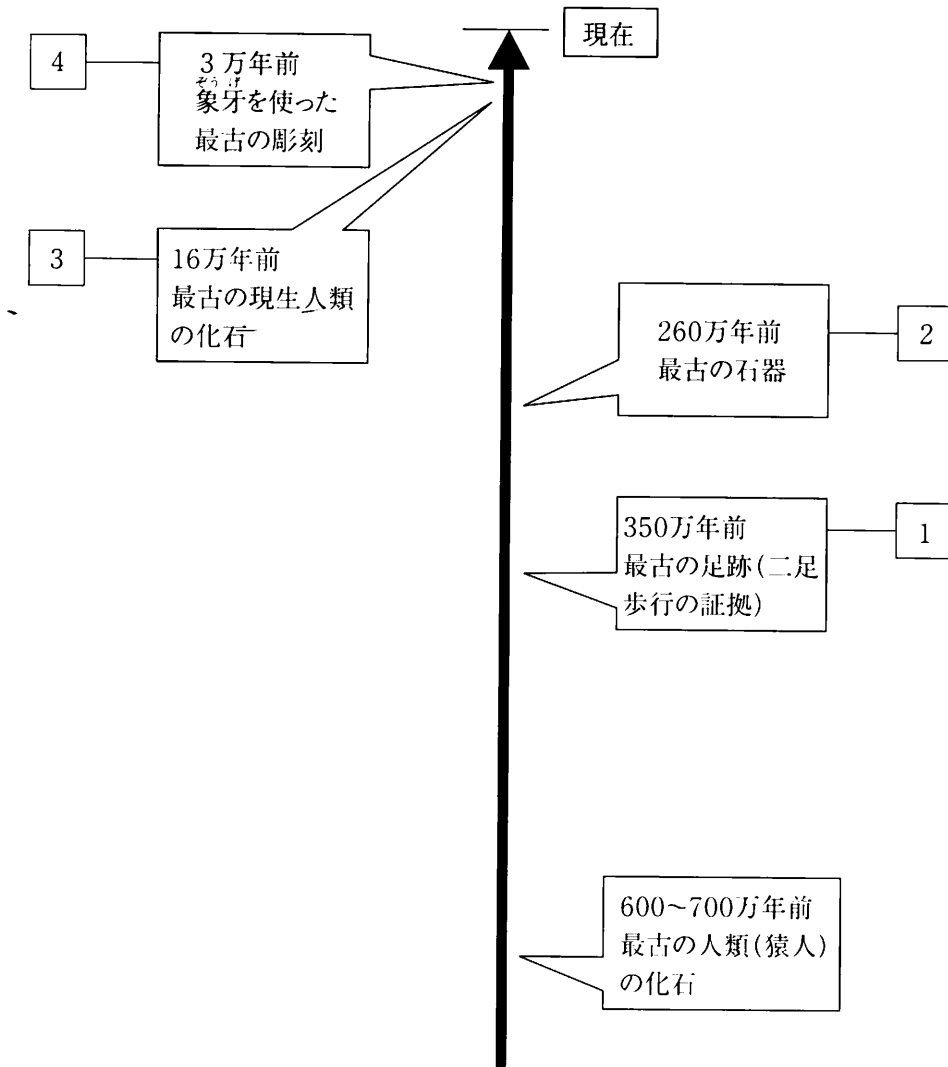
- ・機能紙の原点は和紙製造
- ・繊維工業の発達
- ・近代テクノ産業の成長と発展
- ・機能紙製造に適した自然環境

(文部科学省編『平成17年版 科学技術白書』、および、稲垣寛「機能紙—現代産業に生きる和紙の技術」<http://www.kippo.or.jp/culture/washi/perform/index.htm> を参考に作成)

12番

人類学の授業で、先生が資料を見せながら人類の進化について話しています。この先生は、図のどこに特に注目していますか。

人類進化の足どり



(読売新聞2004年8月4日 を参考に作成)

13番

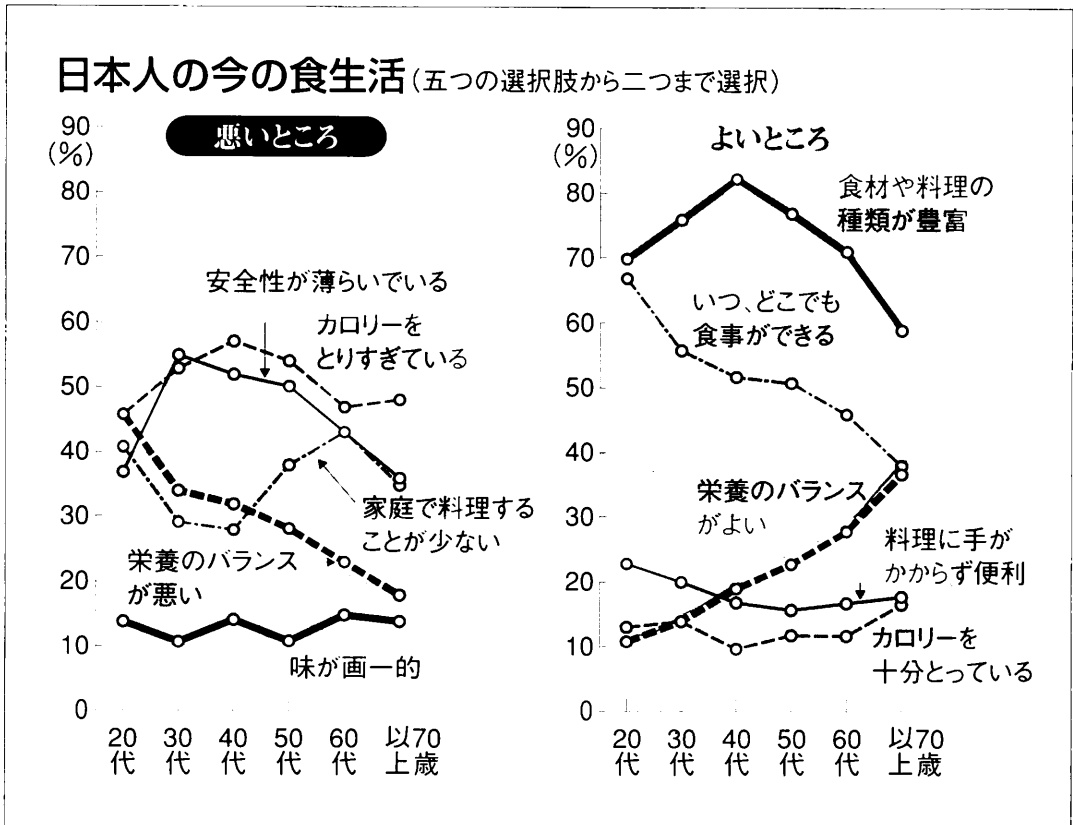
女子学生と男子学生が、討論の練習として行うディベートの進め方について話しています。
この男子学生は進行表のどの部分を修正しますか。

ディベートの進行表

		肯定派	否定派	制限時間
1	{	主張		5分
		回答 ←	質問	3分
			主張	5分
		質問 →	回答	3分
2	{	作戦タイム		4分
			反論	4分
		反論		4分
3	{	作戦タイム		4分
			結論	3分
		結論		3分
4	{	まとめ（審判による判定と講評）		

14番

先生が日本人の食生活についての調査結果を示しながら話しています。先生はこのあと、どのような考察を述べると考えられますか。



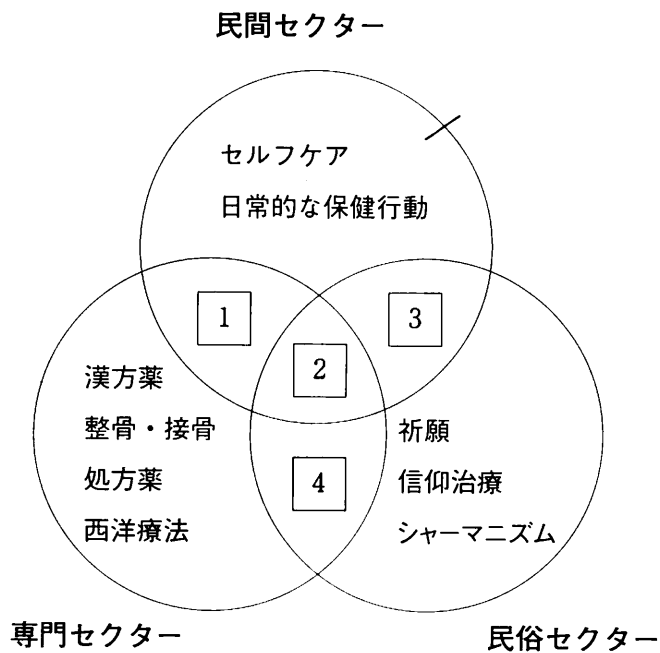
(朝日新聞2002年7月12日)

1. 日本人の食生活は、全体に栄養のバランスがよい。
2. 年齢の高い人ほど、栄養のバランスのよい食生活を送っている。
3. 年齢の高い人ほど、日本人の食生活はよくなりつつあると考えている。
4. 日本人の食生活は、栄養のバランスの点で全体に向上しつつある。

15番

先生が、日本人は体の具合が悪いときどういう行動を取るかということについて話しています。この先生が説明のあとでする質問の答えはどれですか。

日本におけるヘルスケア・システムの概念図

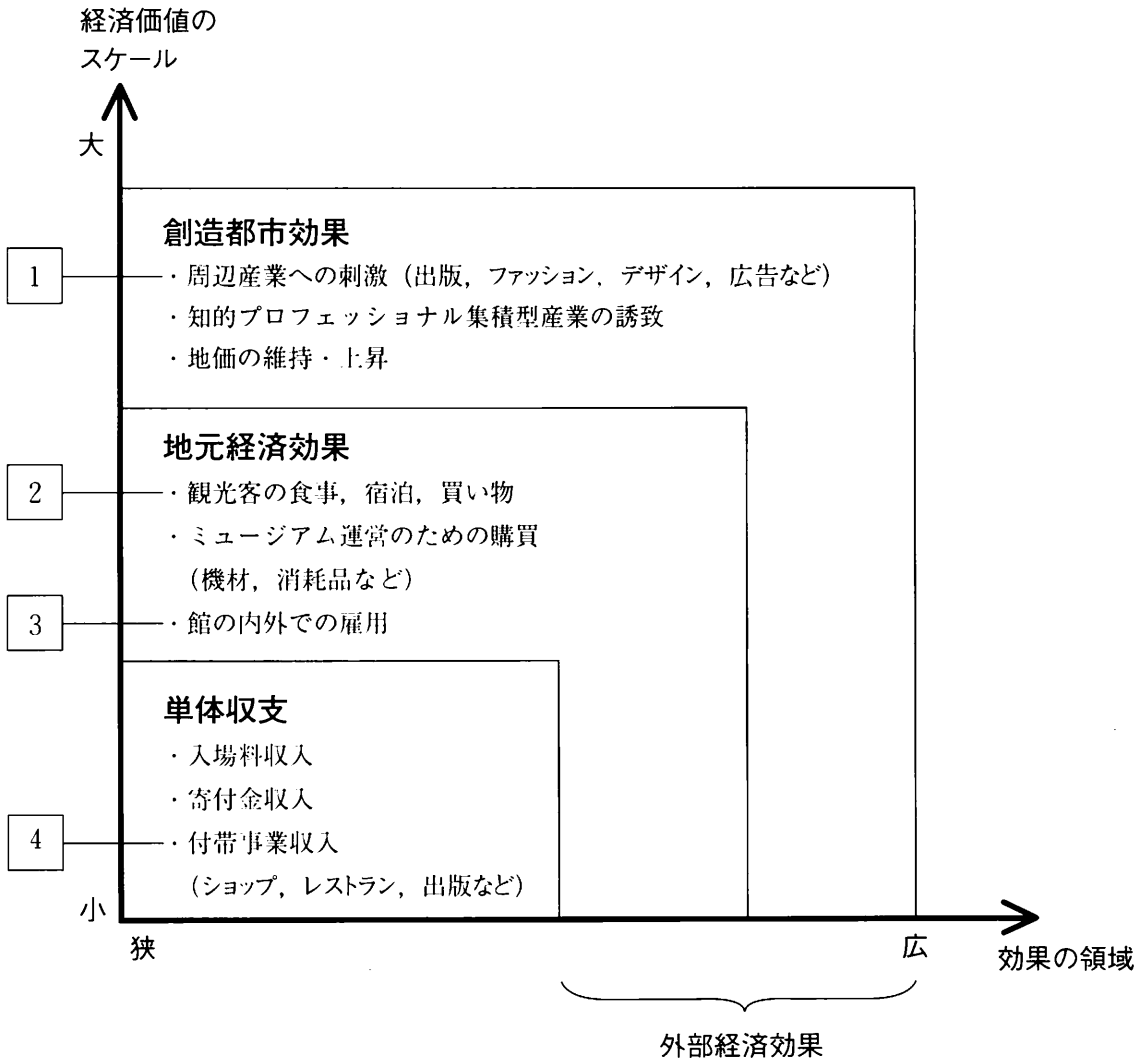


(大橋英寿「第Ⅲ部 社会心理学と臨床心理学の接点 第11章 ヘルスケア・システムと住民の対処行動」『社会心理学特論 人格・社会・文化のクロスロード』放送大学教育振興会)

16番

学生が資料を見せながら調査の中間発表をしています。このあとこの学生はどの項目について調べるつもりだと言っていますか。

3段階で捉えるミュージアムの経済価値



（上山信一・稲葉郁子『ミュージアムが都市を再生する 経営と評価の実践』日本経済新聞社）

17番

先生が、ミジンコというプランクトンの数の変化について説明しています。この先生は、秋にゾウミジンコの数が多いのはなぜだと言っていますか。

図1：ゾウミジンコの数

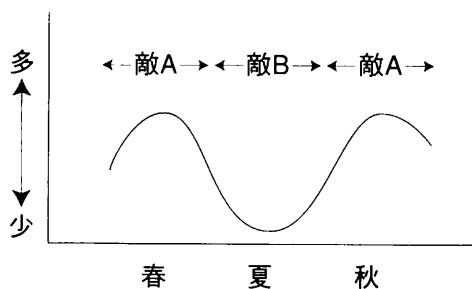
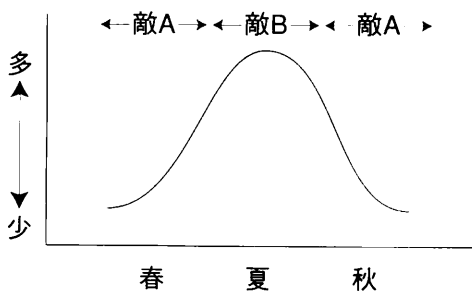


図2：ニセゾウミジンコの数



(花里孝幸「湖水中の生き物たちが交わす化学物質のシグナル」『科学』第75巻第9号

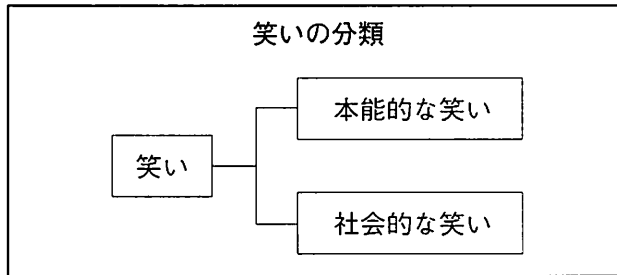
岩波書店 を参考に作成)

1. ゾウミジンコが食べられにくい形になったから
2. ゾウミジンコが死んだふりをするから
3. ゾウミジンコが寒さに強いから
4. ニセゾウミジンコの数が減るから

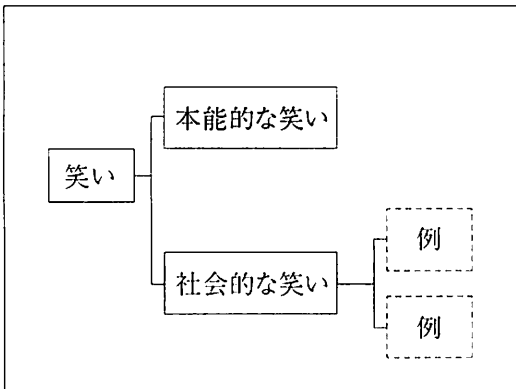
18番

男子学生と女子学生が、笑いを分類した資料を見ながら、宿題について話し合っています。
二人の意見を表す図はどうなりますか。

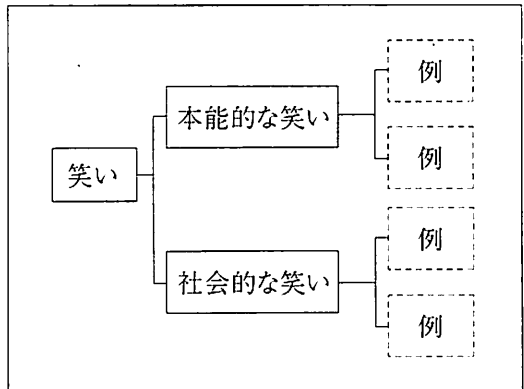
課題：次の「笑いの分類」に対する意見をまとめなさい。



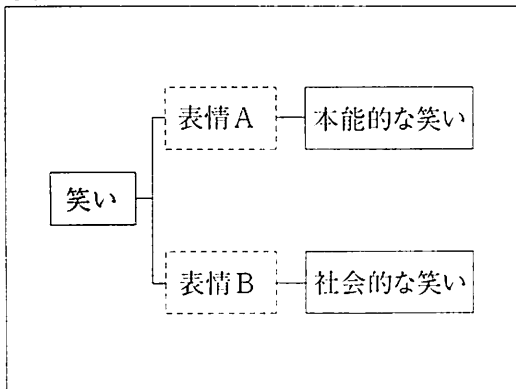
1.



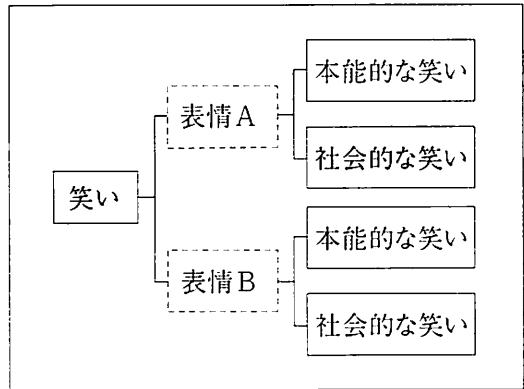
2.



3.



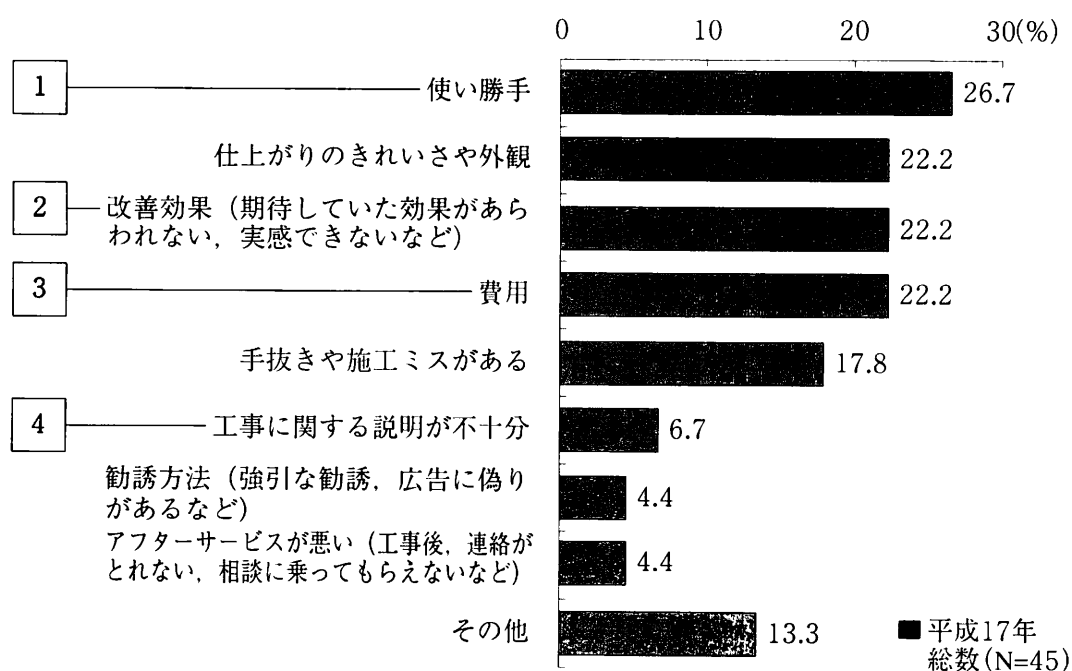
4.



19番

男子学生が、ある調査結果を見せながら、発表をしています。この男子学生は今後、どの項目に注目して調査を進めたいと言っていますか。

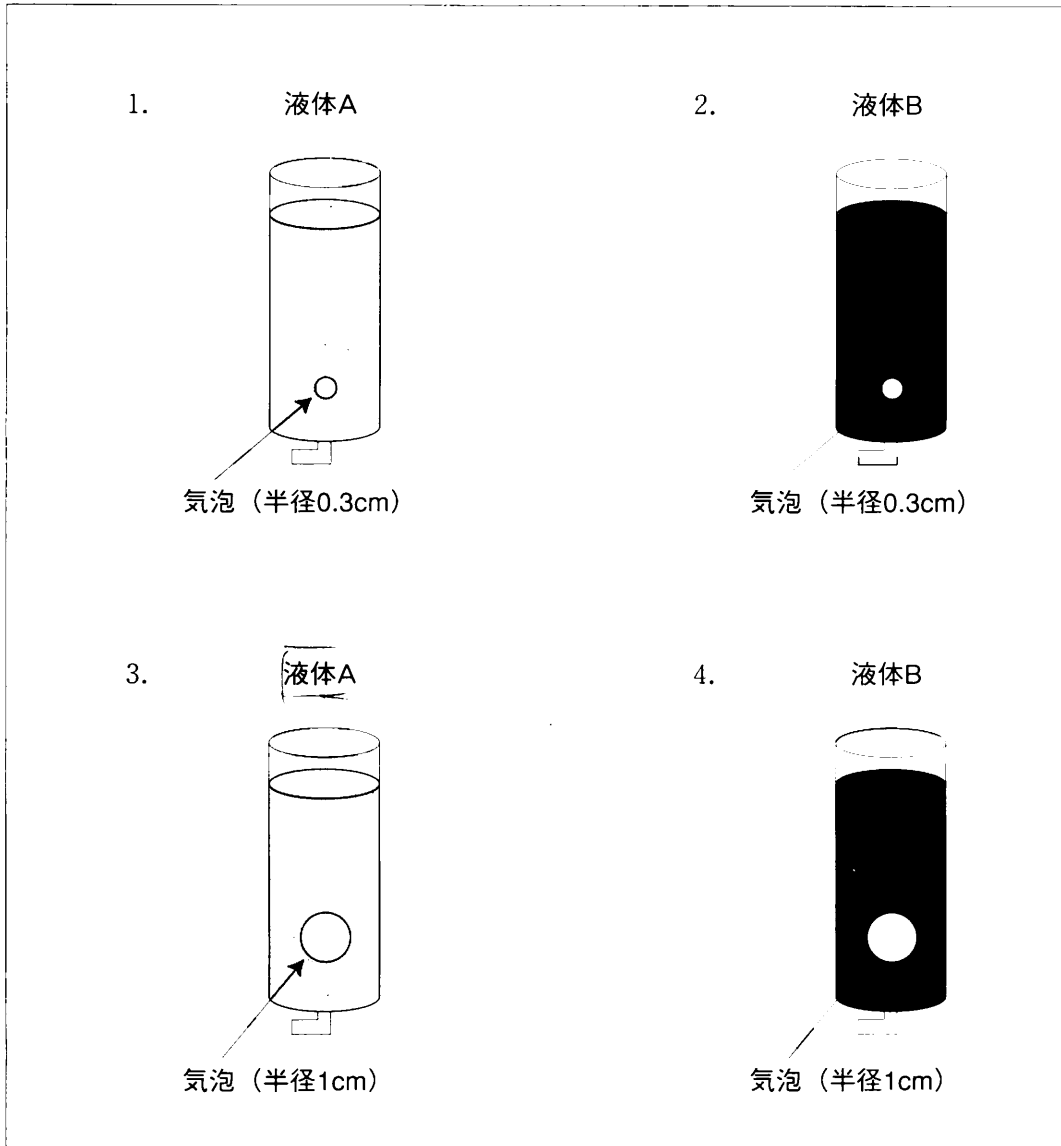
リフォームの不満な点（複数回答）



（内閣府『平成17年度 高齢者の住宅と生活環境に関する意識調査結果』）

20番

先生が、液体の中の空気の泡が浮き上がる速度について話しています。この先生の話によると、上昇する速度が一番速いのはどれですか。



この問題冊子を持ち帰ることはできません。

🎧 聴解問題スクリプト

Track 4

練習 女子学生と男子学生が、山田さんとの待ち合わせについて話しています。この二人はこれからどうしますか。

女子学生：山田さんに電話した？

男子学生：うん。

女子学生：何だって？

男子学生：急用ができたから、ちょっと遅れるって。待ってるって言ったんだけど、先に行ってくれって。

女子学生：じゃ、そうする？ でも、山田さん、研究会の場所、知ってるのかな？

男子学生：どうだろう？

女子学生：また、電話してみたら？

男子学生：いや、大丈夫だよ。先にどうぞって言ったんだから。

女子学生：そう言ったのなら、大丈夫ね。

この二人はこれからどうしますか。

1. 山田さんを待ってから行く。
2. 山田さんに先に行ってもらう。
3. 山田さんに電話をする。
4. 山田さんより先に行く。

Track 6

1 番 事務室で、学生が教室を借りようとしています。この学生は、どの教室を何時から借りますか。

学 生：すみません、ゼミのミーティングをするので、教室を借りたいんですが。

事務員：いつですか。

学 生：10月20日の午後です。

事務員：どの教室ですか。

学 生：207番教室がいいんですが。

事務員：207は1時から予約が入っていますね。209番教室なら1日空いていますよ。

学 生：でも、209は狭いですよね。うちのゼミ、人数が多いんです。

事務員：ミーティングは何時からですか。

学 生：3時です。

事務員：じゃ、だいじょうぶですよ。予約は1時間しか入っていませんから。

この学生は、どの教室を何時から借りますか。

1. 207番教室を1時から借りる。
2. 209番教室を1時から借りる。
3. 207番教室を3時から借りる。
4. 209番教室を3時から借りる。

Track 7

2番 体育学の先生がジョギングについて話しています。この先生は、ジョギングを長く続けるために、どんなことを提案していますか。

ジョギングを、健康維持のために始める人が増えていますが、毎日続けられるコツは何だと思いますか。例えば「毎日、前の日よりも1分だけ長く走る」という目標を立てて、ジョギングを始めた人がいました。これは一見、目標がはっきりしていて頑張れそうな感じがします。しかし、実際はこの目標だと、一ヶ月後には30分も長く走るようになってしまい、大変ですね。また、走りやすくて格好のいいシューズを買う、という人もいます。これは、走ることに以外に楽しみを見つけるという意味では効果がありますが、ファッションというのはすぐ飽きてしまうものです。それより、一緒に走る仲間を探し、対話も楽しむ方が長続きにつながるでしょう。

この先生は、ジョギングを長く続けるために、どんなことを提案していますか。

1. 目標を立てる。
2. よい靴を買う。
3. 前の日より長く走る。
4. 友だちと走る。

Track 8

3番 男子学生と女子学生が犬を飼うことについて話しています。この女子学生は、人が犬を飼う理由について、どんな理由が多いと言っていますか。

男子学生：犬を飼っている人、最近多いよね。

女子学生：うん。うちでも、私が小さいころから飼ってるよ。

男子学生：ふーん。犬って頭がいいから、役に立つって感じなのかな？

女子学生：うーん、うちのは頭がいいとは言えないけど。役に立つから飼うっていうより、犬といると、嫌なことがあった日でも、それを忘れさせてくれるっていうか……。

男子学生：ああ、いるだけで、気が休まるっていう感じなのかな。

女子学生：うん。そういうことを求めてペットを飼う人って多いんじゃないかな。

この女子学生は、人が犬を飼う理由について、どんな理由が多いと言っていますか。

1. 犬が好きだから
2. 犬は頭がいいから
3. 犬は人の気持ちを和らげるから
4. 犬は人の仕事を手伝うから

Track 9

4 番 女子学生と男子学生が話しています。この男子学生はどこへ本を返しに行きますか。

女子学生：どうしたの？ そんなにたくさん、本持って。図書館の本？

男子学生：ううん、図書館のは今、返してきたところ。これは田中さんの本なんだ。田中さんに返したいんだけど、最近、なかなか会えなくて……。ねえ、田中さんの電話番号、知ってる？

女子学生：うん、知ってるけど。でも、私、明日の2時間目、一緒に授業があるから返しておいてあげようか。

男子学生：うーん、でも、重いから……。明日の2時間目って、どこの教室？

女子学生：2号館の302教室。でも、たいていその後一緒に食堂でお昼食べるから、そのときでも会えると思うよ。

男子学生：昼休みは先生の研究室に行くことになっているから、2時間目の授業が始まる前にするよ。

女子学生：そう。じゃ、また明日。

この男子学生はどこへ本を返しに行きますか。

1. 図書館
2. 教室
3. 食堂
4. 先生の研究室

5 番 先生が、授業で、印象に残るスピーチのしかたについて説明しています。
始まりとまとめのときに共通することは何ですか。

論理的に話せば必ず説得力が増す、とは言えないこともあります。人の心を動かすのは話す人の話し方です。始まりは明るく、ちょっと高い声で、やや速めに話します。これが話人に人を引き込むコツです。そして、肝心の本題に入ったところでは全体に低めの声にし、逆にゆっくりめに話します。最後はまた、少し声の高さを上げます。聞いている人にいい印象を残すためです。淡々と話しても、やはり最後の提言や自分の考えを述べるころでは、感情表現を交えたほうがインパクトがあります。

始まりとまとめのときに共通することは何ですか。

1. 高めの声で話す。
2. 少し速めに話す。
3. 力強く話す。
4. 感情を入れずに話す。

6 番 あるテレビ局が、新しいテレビ放送サービスを始めました。そのサービス内容について、男性アナウンサーが解説者に質問しています。この新しいテレビ放送サービスの特徴は何ですか。

アナウンサー：新しいテレビ放送サービスの特徴はどんなところでしょうか？

解説者：そうですね。まず、画面がとてもきれいなことです。ですから、映画番組などは今まで以上にお楽しみいただけます。それから、欲しいときに欲しい情報が得られることです。

アナウンサー：ほう、ただ見るだけではなくて、欲しい情報をこちらから指定することもできるんですね？

解説者：ええ、そういうことです。

アナウンサー：例えば、どんなことができるんですか？

解説者：出かける前に、その地域の天気予報を見るとか、交通情報を見るとか……。また、リモコン操作で買い物などもできます。

アナウンサー：そうですか。それはすばらしいですね。

解説者：ええ、情報の流れが一方通行でない、というのが新しいところですね。

この新しいテレビ放送サービスの特徴は何ですか。

1. 毎月、新しい映画番組を放映すること
2. 必要な情報を必要なときに得られること
3. リモコンがなくても操作ができること
4. 情報が一方的に流されること

Track 12

7 番 男性が女性に電話をかけました。この男性の用件は何ですか。

女性：はい。

男性：もしもし、山下だけど。

女性：あ、山下君？ 何？

男性：あのさ、今月の23日の夜、あいてる？

女性：うん、特に何もないけど。

男性：じゃ、コンサートの券、もらってくれない？ 僕、用事で行けなくなっちゃったんだ。

女性：いいの？

男性：うん。そうしないと無駄になっちゃうから。

女性：それじゃ、お言葉に甘えて。どうもありがとう。

男性：じゃ、郵送するね。

この男性の用件は何ですか。

1. 23日に女性に用事を頼みたいということ
2. 女性をコンサートに誘いたいということ
3. コンサートのチケットを譲りたいということ
4. コンサートの代金を郵便で送るということ

Track 13

8 番 女性と男性が、酸素を売る店について話しています。この女性は、人々がなぜ酸素を買うと考えていますか。

女性：昨日、街を歩いてたら、酸素を売っている店を見つけたの。鼻にチューブを入れて、送られてくる酸素を吸うの。

男性：へえ、酸素か。何だか頭がすっきりしそうな感じがするな。脳って、たくさん酸素

を使うらしいから。

女性：お店のパンフレットによると、頭だけじゃなくて体全体の疲労を回復させるみたい。
気分もリフレッシュできるんだって。

男性：ふうん。で、いくらぐらいなの？

女性：10分で500円。お店にはけっこう人がいたけど、酸素をわざわざお金出して買うなんて、ちょっと理解できないな。目新しいことがしてみたいだけなんじゃないかと思うけど。

男性：みんな、それだけ疲れてるんだよ。500円で疲れが本当にとれるんなら、そんなに高いとは思わないんじゃない？

女性：そうかなあ。

この女性は、人々がなぜ酸素を買うと考えていますか。

1. 頭をすっきりさせたいから
2. 脳の酸素を増やしたいから
3. 体の疲れをとりたいたから
4. 目新しいことがしてみたいから

Track 14

9 番 生物学の授業で、先生が外国から入ってくる虫について話しています。この先生は、昔、外国から入ってくる虫が少なかったのはなぜだと言っていますか。

農作物を荒らす虫、つまり病害虫にはいろいろありますが、現在、外国から来た病害虫の問題が深刻化しています。病害虫が入ってくるのを防ぐために、どの国も港や空港に植物検疫所を設置するようになりました。病害虫の侵入の方法には、風に乗って運ばれてくるなど自然によるものもありますが、ほとんどが人為的なものです。つまり、人間が輸送する農産物や貨物について入ってきているということです。昔、物資の輸送に使われていた船は速度が遅かったので、病害虫はたいてい、輸送の途中で死んでしまいました。しかし最近では船の速度が上がり、また、航空機による輸送も盛んになったので、病害虫が生きて到着する確率は格段に高くなりました。

この先生は、昔、外国から入ってくる虫が少なかったのはなぜだと言っていますか。

1. 風で虫が死んでしまったため
2. 輸送に時間がかかったため
3. 植物検疫所が多かったため
4. 飛行機の中で死んでしまったため

10番 先生が「ファミリー・フレンドリー企業」について話しています。ファミリー・フレンドリー企業は具体的に、どのようなことをしていますか。

皆さんは、「ファミリー・フレンドリー企業」というのを知っていますか。これは、働く人々が、仕事と家庭を両立させながら、能力を十分に発揮できるように、さまざまな取り組みをおこなっている会社のことです。

日本では子どもの数が減り、社会全体の高齢化が進んでいます。働く女性も増え、核家族化も進んでいます。ですから、仕事をやめずに、子育てや年とった親の世話をしたい、という人が増えています。そこで、社員がより柔軟に自分の働き方を選べるような制度が必要になってきています。たとえば、育児や親の世話のために、休暇を取りやすくするような制度です。ファミリー・フレンドリー企業ではこのような制度を取り入れています。

ファミリー・フレンドリー企業は具体的に、どのようなことをしていますか。

1. 社員が長時間働ける制度を作っている。
2. 社員が同じ条件のもとで働けるようにしている。
3. 社員が希望すれば、他の社員と違う働き方も認めている。
4. 社員が高齢になっても働けるような場所を作っている。

11番 女子学生がアンケート調査について先輩に聞いています。この女子学生が、アンケート用紙に書き忘れた事柄は何ですか。

女子学生：先輩、アンケート調査をおこなおうと思っているんですけど、アンケート用紙の最初のページ、依頼内容を書いた部分なんですが、ちょっと見てもらえますか。

先輩：うん、いいよ。へえ、携帯電話の使用状況か……。

女子学生：はい。

先輩：ええと、まず自分の名を名乗って……、どんな研究をするのかを言って……、記入するのにかかる時間もここに書いたんだね。最初に書いてあると答えるのも目安になるよね。

女子学生：ええ、私もそう思って。

先輩：アンケートに書いてもらったことは、研究以外の目的には使わない、って、どこかに書いた？

女子学生：あっ、そうでした。

先輩：それは必ず入れとかなないと。

女子学生：はい。

先輩：あと、調査者の連絡先は？

女子学生：あ、それは最後のページに書きました。

この女子学生が、アンケート用紙に書き忘れた事柄は何ですか。

1. 調査で得た情報の扱い方
2. 記入にかかる時間
3. 調査した人の連絡先
4. 調査をする目的

Track 17

12番 女子学生と男子学生が「エコツアー」という旅行の話をしています。

この二人は、これから何をしようとしていますか。

女子学生：ねえ、エコツアーって知ってる？

男子学生：知ってるよ。自然が豊かなところに行って、自然を満喫するツアーのことだろう。

女子学生：うん。でもただ自然を満喫するだけならこれまでもあったじゃない？ 最近言われているエコツアーの場合は、実際に農作業を体験してみたり、専門家の話を聞いたりして、自然保護の意識を高めることが重要な目的になっているの。

男子学生：ふーん。環境の勉強と旅行が一緒になっているってことか。一度、行ってみないな。

女子学生：そうでしょ？ ちょっと調べてみたんだけど、自然保護のためにボランティア活動をしたりするツアーもあるんだって。ゼミ旅行にどうかな。ねえ、夏休み、みんなで行かない？

男子学生：いいね。授業のあとに先生に話してみようよ。

この二人は、これから何をしようとしていますか。

1. 先生に「エコツアー」が何か質問する。
2. ゼミ旅行として「エコツアー」を提案する。
3. 先生に「エコツアー」を紹介してもらう。
4. 先生と自然保護活動について話す。

13番 先生が、気象条件と歴史の関係について話しています。この先生は、歴史について何と言っていますか。

気温が高くなる、あるいは低くなる、乾燥する、大雨が続くなどの気象条件が歴史に関係する、という説がありますが、それに批判的な歴史家もいます。それは文明の歴史は自然環境が作ったものではなく、人の手によって作られてきたものだ、という見方です。

しかし、本当にそうでしょうか。例えば、大都市のほとんどが焼けてしまうような大きな火事は、人間の歴史に残る大きな事件といえます。その火事の原因が人の不注意や意図的な放火だったとしても、もしも湿度の高い雨の日なら、町を焼き尽くすような大きな火災には至らなかったかもしれません。人がしたことは小さな過失でも、空気の乾燥具合や風の強さなどで大火災になる可能性もあるわけです。

この先生は、歴史について何と言っていますか。

1. 歴史は気象条件によって作られる。
2. 歴史は気象条件が影響することがある。
3. 歴史は人によって作られる。
4. 歴史と気象条件は関係がない。

14番 男性が、ニュース番組で司会をしている女性に、質問しています。この女性が仕事の上で大切だと思っていることは何ですか。

男性：田中さんはニュース番組の司会をなさっているわけですが、番組を作る上で、どんなことに気をつけていらっしゃいますか。

女性：そうですね。私は、内容をわかりやすく伝えているか、テレビを見ている人が何を知りたいのか、そういったことを事前によく検討するようにしています。

男性：つまり、与えられた原稿を単に読むだけではないんですね。

女性：ええ。取材したさまざまな情報を取捨選択してひとつにまとめていくのが、番組を作るということなんですが、その際、制作側の一員として、情報を受け取る側の視点から考えることがとても重要だと思っています。

この女性が仕事の上で大切だと思っていることは何ですか。

1. 取材した人の気持ちを伝えること
2. 取材した情報をそのまま伝えること

3. 番組を制作する側の意見を伝えること
4. 視聴者の立場に立って情報を伝えること

Track 20

15番 男性が講演会で、最近の若い社員について話しています。この男性は、若い社員にとって魅力的な会社は、どんな会社だと言っていますか。

高度経済成長期までは、誰もが豊かな生活を夢見て働きました。しかし、既に十分に豊かになった現代では、若者にとって、給料が上がるとか、出世するとかということは、働く目的にはなりえなくなってきました。今の若者が仕事に求めているのは、仕事自体の面白さ、社会のために役立っているという実感など、人によってさまざまです。会社がお金や出世といった画一的な報酬しか提供できないのでは、若者は仕事に魅力を感じることができません。これからの会社は、このような要求に応える必要があります。

この男性は、若い社員にとって魅力的な会社は、どんな会社だと言っていますか。

1. 社員の努力に応じて給料が高くなる会社
2. 社員の能力開発を助けてくれる会社
3. 社員を社会活動に参加させる会社
4. 社員の多様な価値観に応える会社

Track 21

16番 先生が、ある地方都市の開発について話しています。この先生は、開発によって、どのような問題が起こったと言っていますか。

この地方都市は、昔ながらの町並みが残る町でした。住民たちの多くは、大きな工場を誘致することよりも古くからの景観を残すことを大切にしていました。しかし、やがて、古い商店や家などの並ぶ町並みが都会の人々に知られるようになり、多くの観光客がこの町を訪れるようになってきたんです。有名になるにつれ、観光開発として、ホテルの建設や駐車場の確保、さらには、昔からの商店の蔵を改装して資料館にするとか、古い食料品店をおしゃれなレストランに変えるとか、そういったこともおこなわれました。その結果、大切にしていたはずの、もともとの町並みが少なくなってきましたね。発展は喜ばしいとはいえ、残念なことでもあります。

この先生は、開発によって、どのような問題が起こったと言っていますか。

1. 工場ができたこと
2. 観光客が増えすぎたこと
3. 古い町並みが減ったこと
4. 住民が減ったこと

Track 22

17番 留守番電話にテニス部の部長からメッセージが入っていました。このメッセージを聞いた人は、テニス部の部室で、何をしなければなりませんか。

<留守番電話が始まる電子音「ピー」>

もしもし、山本です。あの、実は、急用ができてしまって、午後のミーティングの時間に20分くらい遅れます。メールアドレスのわかるメンバーには、今、メールでそのこと知らせただけど、メールを見ないかもしれないと思って電話しました。悪いけど先に部室に行ってください。それで、部室に来た人たちにそのことを伝えて、待っててもらってください。今日のミーティングは大事な相談があるんでよろしく。それから、この伝言を聞いたら、とりあえず私の携帯に電話ください。お願いします。それじゃ。

<留守番電話が切れる音「プッ」>

このメッセージを聞いた人は、テニス部の部室で、何をしなければなりませんか。

1. 他のメンバーを待たせておく。
2. ミーティングを始める。
3. 他のメンバーに電話する。
4. 他のメンバーにメールを送る。

Track 23

18番 先生が、日本人の住む場所の選び方について話しています。この先生は、最近どんな人が増えていると言っていますか。

どんなところに住んで生活するか、という問題は、その人の生活スタイルに関わることでですからとても重要な問題でしょう。最近、中高年層を中心に、好きなこと、やりたいことをするために新しい土地へ移るといふ人が出てきています。従来は、住んでいる地域に愛着を持ち、そのまま長く住み続ける、というのが主流でした。また、住み替える場合でも、通勤に便利なところや、子育てによい環境に移りたいという理由がほとんどでした。

しかし、近年では、活動範囲を広げ、人生をより楽しむために、住み慣れた土地を離れてもいいという人が出てきています。

この先生は、最近どんな人が増えていると言っていますか。

1. 同じ場所に住み続ける人
2. より便利なところに移る人
3. 子どものために引っ越す人
4. やりたいことのために引っ越す人

Track 24

19番 先生が子どもの教育について話しています。この先生は、昔の子どもはどのようにして生活習慣や社会性を身につけていたと言っていますか。

今の親は、子どもに生活習慣や社会性を教えることを学校に押し付けている、という言葉をよく耳にします。では、昔は本当に家庭で厳しく教えていたのでしょうか。ここに、昭和初期の家庭の教育について調査したものがあります。この調査によると、「子どもに生活習慣や社会性を教えるのは親の責任だ」という意識がとても薄かったことがわかります。当時の子どもは遊びや労働などを通して共同体に参加することによって、生活習慣とか、社会性とかをいつの間にか覚えていたんですね。子どもは放っておいても一人前になると考えられ、小さいときに厳しく教える必要はないと**思**われていたのです。

この先生は、昔の子どもはどのようにして生活習慣や社会性を身につけていたと言っていますか。

1. 社会への参加を通して自然に覚えた。
2. 学校で教えられた。
3. 学校に入る前に家庭で教えられた。
4. 学校と家庭で教えられた。

Track 25

20番 先生がユニバーサルデザインに関する実験について話しています。この先生は、実験で何を確認するように言っていますか。

ユニバーサルデザインとは、施設や物が誰にとっても使いやすいものとなるように、工夫されたデザインのことです。今日は、ユニバーサルデザインについて考えるために、い

ろいろな薬のびんを使って実験をしましょう。まず、びんを観察します。この観察ではびんの表示は視力の弱い人にも見やすいか、ふたのデザインは握る力が弱い人でも開けやすいかを確かめます。そのあと実験にうつります。実験では、手に石けんの泡をたくさんつけた状態で、いろいろなびんのふたを開けてみます。なぜ手に泡をつけるのかというと、滑って、ふたが握りにくくなるからです。握る力が弱い人の状態に近づけるためなんですね。最初の観察のときに開けやすいと思ったふたが、実際に開けやすいかどうか、確かめてみましょう。

この先生は、実験で何を確認するように言っていますか。

1. びんの表示が実験のときも見やすいか
2. 手の形に合うデザインのふたはどれか
3. はじめの観察と実験の結果は同じか
4. なぜ手に石けんをつけるのか

● 聴読解問題スクリプト 1419.1

Track 28

練習 学生がコンピュータの画面を見ながら先生の説明を聞いています。学生は今、画面のどの項目を選べばいいですか。

えー、これから、この大学のコンピュータの使い方について説明します。では、コンピュータの画面を見てください。今日は、大まかな説明しかしませんが、もっと詳しい事を知りたい人は、右上の「利用の仕方」などを見ておいてください。ああ、今じゃなくて、あとで。あとで見ておいてください。今日はまず、コンピュータを使えるようにするために、利用者の登録をします。では、画面の左下の項目を選んでください。

Track 30

1 番 女子留学生と男子学生が、掲示板を見ながら、奨学金について話しています。この女子留学生は、どの奨学金に応募しますか。

女子留学生：どれに応募しようかなあ、やっぱり一番たくさんもらえるのがいいかな。

男子学生：8万円か。留学生もいって。あ、でも、これもう締切、過ぎてるよ。

女子留学生：え？ あ、今日は15日か。

男子学生：あ、これは今日までだよ。5万円の。

女子留学生：でも、今から書類を作るんだから間に合わないかな。……んー、ほかのも、今回はあきらめるしかないか。

男子学生：どうして？

女子留学生：だって、これは福祉ボランティア活動って書いてあるけど、最近こういう活動してないし、それに、こっちは、私、ほかの奨学金もらってるから、だめでしょ。

男子学生：これは今、活動していなくても、これまでにしたことがあればいいってことじゃない？

女子留学生：あ、そうか。じゃ、これに出してみよう。

男子学生：採用されるといいね。

Track 31

2 番 学生が、調査発表の担当者や日程などを決める順序について話し合っています。どのような順序で進めることに決まりましたか。

女子学生A：では、これから、調査発表の準備について確認したいと思います。どのように進めましょうか。

男子学生：そうですね。具体的にどんな作業があるんですか。

女子学生A：じゃあ板書します。(板書する音) えー、大まかにはこの四つですかね。

男子学生：あの、その全体ミーティングって何のためにするんですか。

女子学生B：それは、複数のテーマをそれぞれ学生一人が担当することになるんで、全てのテーマについてみんなが知るができるようにやるんですよね。

男子学生：じゃ、一番最初にやるべきですよ。

女子学生B：そうですね。いつやるかって日にちの確認は最後でいいとして、ミーティングのあとはどのテーマからやるのかな？

女子学生A：発表順を決めるってことですか。それより先に誰がどのテーマを担当するかを決めないと。

男子学生：そうですね。

女子学生B：あ、そのほうがいいですね。で、最後にスケジュールの確認の順ですね。

Track 32

3 番 先生が、アユという魚について話しています。アユが主に動物プランクトンを食べているのは、どの時期ですか。

アユは、成長に従って、住む場所と食べ物が変わります。まず、川の下流に産みつけられた卵は、およそ二週間で孵^{かえ}り、海へと流れて行きます。生まれたばかりの仔アユはおなかに栄養をたくさん持っているので、3、4日はえさを食べなくても生きていられますが、その後は動物プランクトンを食べて成長します。やがて春になるとアユは、海から川に戻り、川を上っていきます。そして産卵の時期まで、川で、石についたコケを食べながら暮らすのです。秋になるとアユは再び川の下流に下って行って卵を産み、そこで一生を終えます。生まれてから死ぬまでの寿命は、だいたい一年なんですね。

Track 33

4 番 演劇の同好会に所属する女性が、知り合いの男性に、公演の宣伝用チラシの原稿を見せながら話しています。このあと女性は、どの部分を直しますか。

男性：それ、今度の公演のチラシですか。

女性：ええ。どんなふうにしたらいいか、今、考えているところなんです。ちょっと見ていただけませんか。

男性：へー、シェークスピアの『リチャード三世』がもとになっているんですね。

女性：ええ。リチャード三世のような人が古代の日本にいたらどうなっていたらろう、という想定で脚本が書かれているんです。

男性：おもしろそうですね。それだったら、シェークスピアが原作だということを、もっ

と目立つように書いたらどうですか。

女性：うーん、シェークスピアの『リチャード三世』はあくまでも素材で、話の筋書きは全然違うんです。シェークスピアが原作、というわけじゃないんですよ。

男性：そうですか……。でもチラシには、何かひとつ「今回のみどころ」というようなことを表に出したほうがいいと思いますよ。

女性：今回のみどころ……。そうですね、今回は、衣装や舞台装置に力を入れたんですが。

男性：ああ、日本の古代の雰囲気を出すためにですか。

女性：ええ。……確かに、そのことはもっとちゃんと宣伝するといいですね。

男性：演出の説明と一緒になっていると、インパクトがないんじゃないでしょうか。

女性：そうですね。じゃあ、直してみます。

Track 34

5 番 先生が、日本の農村について話しています。この先生は、伝統的な農村の範囲はどれだと言っていますか。

日本の昔ながらの農村というと、緑濃い山や林、田んぼや畑、村がある……といった風景を思い浮かべますね。実はそこには典型的な土地利用のパターンがあります。

まず、村のまわりの山林は「里山」と呼ばれます。「里山」とは人間の営みを支える自然、つまり燃料になる薪を採ったり肥料にするための枝や草を採ったりする、林や草地のことを指します。こうした場所は、自然そのままではなく、人が常に手入れをおこなって維持されていることが特徴です。日本の農村は、この「里山」と、人が生活する集落、さらに水田や畑などの農業に用いる土地から成り立っています。山のほうにある手つかずの自然との間には、景色としてはつながっているように見えても、はっきりとした境界があったのです。

Track 35

6 番 先生が、鉄が酸素にふれて腐食する反応「さび」について話しています。この先生は、昔の鉄がさびないで残っている理由として、どの説を支持していますか。

鉄でできた製品の多くは、古くなると赤いさびができて腐食していきます。しかし、長い年月を経てもさびなどの腐食の見られないものもあります。例えば、プリントに書いてある事例Aのインドの鉄柱は、1600年前に作られたものですし、事例Bの神社の灯籠は、鎌倉時代に作られたものです。これらは外にあって雨や風にさらされているのにほとんど腐食がありません。

昔の鉄が腐食しない理由についてはさまざまな説があります。事例Aの鉄柱がさびないのは、信仰上の理由でたくさんの人々が柱をさわって手の油がついているからだという説

があり、それは実際あり得そうな気がします。が、長年さびない鉄、というのをいろいろ調べてみたところ、どうもそれらには「空気のきれいなところに存在する」という共通点があるようです。

鉄がさびない理由としては、他にも、鉄にさびにくい成分が入っているためだとか、鉄の純度が高いからだとかという説もありますが、さびにくいのは、鉄の材質よりも、まわりの環境によるところが大きいと思われます。

Track 36

7 番 先生が、微生物の増殖について説明しています。この説明によると、一般に、カビが死滅する温度はどれですか。

微生物は一般的に比較的広い範囲の温度域で増殖することが可能ですが、種類によって増殖に最も適した温度があり、これを^{して}至適温度といいます。この至適温度より低くても高くても微生物の増殖する速度は低下します。

微生物が増殖できる最も低い温度、つまり増殖可能な最低温度より温度が低い環境では、微生物は増殖できなくなりますが、生存は可能です。一方、増殖できる最も高い温度、つまり増殖可能な最高温度より温度が高い環境では、微生物は死滅してしまいます。

この微生物が死滅する温度は、微生物の種類によって違います。微生物は増殖に適した温度の違いにより、低温微生物、中温微生物、高温微生物に分類されるので、それぞれ死滅する温度が違うのです。カビは微生物の中で私達にとって最も馴染みのあるものの一つですが、そのほとんどが中温微生物に属しています。

Track 37

8 番 男子学生と女子学生が、調査結果発表会のために教室を予約しようとしています。この男子学生は、予約状況一覧のどこに記入することにしましたか。

男子学生：発表会って、7月3日だったっけ？

女子学生：うん。

男子学生：じゃ、このページだ。ええと、僕たちが使うのは午後だよな。

女子学生：そう、1時から2時半。二つ空いてるね。

男子学生：参加者は14人だから、この15人の部屋でいいか。

女子学生：ああ、でもここ、スクリーンがないよ。コンピュータで作った資料をそのまま映して見せたい人もいると思うんだけど……。

男子学生：あ、そうか。でも、A教室じゃ、広すぎるよね。

女子学生：B教室を予約した人に部屋を替わってもらえるか、交渉してみる？

男子学生：それは無理だな。これって情報学科の授業だったんじゃないかな。前にステー

ジを使って演習をしているって聞いたことがある。

女子学生：そう。それなら替わってもらえないか。じゃあ、大変だけどスクリーンは庶務課から借りて、教室に運ぼう。

男子学生：そうだね。じゃ、記入しちゃうよ。

女子学生：うん。

Track 38

9番 先生が、企業の経営戦略について話しています。この先生が挙げる例は、どの戦略に分類されますか。

企業が成長するには、誰をターゲットにするか、どんな製品を売るか、という二つの観点から、図のように四つの戦略が考えられます。まずAは、現在すでに販売している製品を現在の顧客にさらに多く売ろうとするもので、価格を下げる、サービスを強化するなどの方法があります。次にBは、国内限定販売だったものを海外でも販売するなど既存の製品を新しい客層にも売るという試みです。また、製品に新しい機能をつけて現在のお客さんに買い替えてもらうというのがCにあたります。で、Dでは、新しい商品を開発して新しいマーケットを開拓することで事業を拡大していきます。では、次の例について考えてください。あるメーカーが、レストランの料理人など専門家向けだった調理器具を、一般の人にも売るためにテレビコマーシャルで宣伝する、という方法をとったとします。この戦略はどれにあたるでしょうか。

Track 39

10番 女子学生が、先生から借りた資料を返しに来ました。この女子学生はどこに資料をもどしたらいいですか。

学生：先生、資料、お返ししに来ました。

先生：ええと、なんだったっけ？

学生：「南米諸国の経済事情」です。

先生：あ、それね。少しは役にたったかな？

学生：はい。同じ南米でも、国によって、主要な産業に違いがあることがよくわかりました。

先生：そうだね。天然資源のあるなしでずいぶん変わってくるからね。

学生：はい、そうですね。あの一、先生、どこにお返ししましょうか？

先生：じゃ、悪いけどその本棚にもどしておいてくれる？ 段ごとに分けてあるから。

その本は国連関係のことは書いてあったかな。

学生：いえ、書いてありませんでした。じゃ、ここですか。

先生：そうそう。ありがとう。

Track 40

11番 先生が、機能紙という紙について説明しています。この先生は、日本で機能紙の製造が発展したのは、どの要因が最も大きいと言っていますか。

最近、「機能紙」という新しい紙が開発され、新素材として高く評価されています。紙の原料といえば、従来は植物の繊維でしたが、この「機能紙」は、合成繊維や鉱物繊維、金属繊維などを原料としています。現在、日本で生産されている機能紙は種類も多く、その技術も世界で最高と言っても過言ではありません。

日本でこのように機能紙産業が発展した理由として、次のような点が挙げられます。まず、日本には和紙という伝統的な紙がありますが、この和紙を作る技術を用いているということです。また、日本は原料となる繊維を生産する繊維工業が発達していること、日本の進んだ自動車産業や機械工業の分野から、新しい機能をもつ機能紙の開発が求められたことも、機能紙が日本で発展した要因です。さらに、機能紙を作るのに適した水質と、豊富な水に恵まれた立地も有利に働きました。しかし、最も重要なことは、機能紙を作るとき、繊維を紙全体に均一に広げる必要があるということで、これが和紙の製造技術と同じであったということです。

Track 41

12番 人類学の授業で、先生が資料を見せながら人類の進化について話しています。この先生は、図のどこに特に注目していますか。

今配った資料は、人類の進化の証拠となるさまざまなものが、どの時代の地層から発見されたかを示したものです。これを見ると、人類の進化の足どりがよくわかりますね。

人類は、直立二足歩行を始めたことによって、手を使うことができるようになりました。人類は手を使って、例えば石を削って石器を作り、さらにそれを使って狩りをする、というようなやり方で、生活をより便利なものにしてきたのです。

ところで、こうした進化の足どりの中で、私が最も大きな意義を認めているのは、人類が生活を便利にするだけでなく、豊かにしようとし始めた、という時期なんです。先ほど挙げた石器は、生活を直接便利にしてくれるものです。しかし、同じ手を使って作るものでも、芸術作品というものは生活には何の役にも立ちません。あえてそういうものを作り始めた、ということは、人類の進化にとって極めて大きな意味を持っていると私は思うのです。

13番 女子学生と男子学生が、討論の練習として行うディベートの進め方について話しています。この男子学生は進行表のどの部分を修正しますか。

女子学生：ねえ、教育実習はどう？

男子学生：うん。今、中学生に教えてるんだけど、討論の練習ってことで、ディベートをすることになったんだ。それで進行表を作ったんだけど……。

女子学生：へえ。ディベートってことは、あるテーマについて、肯定派と否定派のチームに分かれて討論するんだね。

男子学生：うん。この表の左側が肯定派のすることで、右側が否定派のすること。

女子学生：ええと、上から下に進むんだね。まず肯定派が意見を述べて、それに対して否定派が質問する。そのあと、逆をやる。

男子学生：そう。そのあとチームで意見をまとめて、お互いに反論する。そしてまたチームで意見をまとめて、最終的な意見、って流れ。あとは「まとめ」でどっちの意見が説得力があったかを判定するんだ。どう？

女子学生：そうだなあ。2回の質問と回答の前にも、それぞれ作戦タイムを入れたら？
チーム内で、誰がどんな質問をするか整理できるんじゃない？

男子学生：なるほど、質問がスムーズにできそうだね。入れてみるよ。

14番 先生が日本人の食生活についての調査結果を示しながら話しています。先生はこのあと、どのような考察を述べると考えられますか。

これは、日本人の食生活のよいところと悪いところについて、それぞれの世代がどのように感じているかを集計したグラフです。

この調査で興味深いのは、「いつ、どこでも食事ができる」という項目です。20代では、7割近くの人が、食生活のよいところ、としてこの項目を挙げているんですが、世代が上がるにつれその割合は減っています。

このことは、若い世代はコンビニエンスストアや24時間営業のレストランをよく利用している一方で、世代が上がるにつれてそのような場所はあまり利用しなくなる、ということを表しているんでしょう。つまり、「日本人の食生活についてどう思うか」を聞いた調査なんですけど、結果として、回答者自身が今どのような食生活を送っているかについての答えが返ってきたんですね。

次に、「栄養のバランス」に関する回答結果を見てください。先ほど述べたことが正しいとすると、ここから言えるのは……

15番 先生が、日本人は体の具合が悪いときどういう行動を取るかということについて話しています。この先生が説明のあとでする質問の答えはどれですか。

病気の治療法や病気に対する人々の考えをまとめて「ヘルスケア・システム」と呼びますが、日本におけるヘルスケア・システムのイメージを表したのがこの図です。上の円は民間セクター、つまり本人や家族による日常的な行動の領域です。例えば、のどが痛かったらうがいをする、肩が痛かったら家族にもんでもらうなどです。左の円は医者や薬剤師など資格を持つ専門職の領域です。そして右の円はお祈りや神社にお参りをして回復を願うといったことを含みます。この三つのセクターは重なり合うことも少なくありません。さて、質問です。日本では薬品会社の専門職員が、日常よく使う薬をセットにして各家庭に預け、何ヶ月か経って再度訪問したときに減っていた薬の分だけお金を払ってもらう、という制度があります。置き薬とか家庭配置薬というこの制度は、図の中のどの部分にあたるでしょうか。

16番 学生が資料を見せながら調査の中間発表をしています。このあとこの学生はどの項目について調べるつもりだと言っていますか。

私は、美術館や博物館の経済効果を取り上げたいと思います。この資料は、ミュージアム、つまり美術館や博物館がもつ経済価値を表したものです。単体収支、すなわち美術館や博物館自体の収入は普通、そう大きくはないのですが、外部経済効果、すなわち周辺地域への経済効果はかなりの規模になります。どういうことかといいますと、ある場所にミュージアムができるとその周辺に土産物屋やレストラン、宿泊施設などができます。そうすると、そうした施設における収益そのものだけでなく、そこで働く人々が必要となることで、雇用への経済効果が生まれます。

そこで、私はまずこれらの経済効果のうち、雇用者数の変化に焦点を絞ろうと思っています。美術館や博物館の建設がいったい雇用にどんな影響を与えているのかについて、いくつかの具体的な事例を調べて検討してみたいと思います。

17番 先生が、ミジンコというプランクトンの数の変化について説明しています。この先生は、秋にゾウミジンコの数が多いのはなぜだと言っていますか。

この二つの図は、ある湖に生息する、ゾウミジンコとニセゾウミジンコという2種類のミジンコが、季節によって増えたり減ったりする様子を表しています。これには、ミジン

コの敵Aと敵Bの存在が関係しています。

まず、春と秋には敵Aが出現します。敵Aは、下の図2のミジンコを食べます。図2のミジンコが春と秋に数が少なくなるのはこのためでしょう。これに対し、上の図1のミジンコは、敵Aに出会うと、動きを止めて死んだふりをします。敵Aは、水の動きを頼りにエサとなる生き物を探すので、ミジンコが動きを止めると水の動きもなくなり、見つけにくいのです。それで、この種のミジンコは春と秋には数が減りません。

夏には、別の敵Bが出現します。敵Bは死んだふりをしているミジンコでも見つけ出すことができるので、上の図1のミジンコは食べられてしまいます。一方、下の図2のミジンコは、夏になって敵Bが出現すると、とげのようなものを長く伸ばすという特徴を持っています。そのような体になると、敵Bに食べられにくくなり、この種のミジンコは夏に数が減ることはないのです。

Track 47

18番 男子学生と女子学生が、笑いを分類した資料を見ながら宿題について話し合っています。二人の意見を表す図はどうなりますか。

男子学生：昨日出た宿題って、この笑いの分類について自分たちの意見を考えるんだっただよね。

女子学生：うん。このもともとの分類は、笑いを、自分が面白いとか嬉しいとかっていう「本能的な笑い」と、他の人との関係で出てくる「社会的な笑い」に分けてるんだよね。

男子学生：うん……。あ、この「社会的な笑い」って、二つない？ 例えば、同じ「社会的な笑い」でも、「いらっしゃいませ」という店員の笑顔と、人を馬鹿にする笑いとは、表情が全然違うよね。

女子学生：あ、それはそうだね。「本能的な笑い」だって、「アッハッハ」というのと、「ニヤッ」というのと、あるよね。

男子学生：だから、まず笑う表情で分けて、それぞれに本能的なものと社会的なものを挙げていけばいいんじゃない？

女子学生：あ、でも、まず、表情で分けるのは無理じゃない？ だって、表情って微妙にいろいろ違うから、大きく分けるのは難しいんじゃないかなあ。だから、やっぱりまず、本能的か社会的かで分けて、それからそれぞれ例を考えて、細分化してみようよ。

男子学生：そうか。じゃ、ちょっと図にしてみようか。

19番 男子学生が、ある調査結果を見せながら、発表をしています。この男子学生は今後、どの項目に注目して調査を進めたいと言っていますか。

日本社会の高齢化が進む中で、高齢者の住環境も、高齢化社会の問題となっています。これは、最近おこなわれた調査の結果です。この調査では、自宅をリフォームしたことがある高齢者のうち、リフォームの結果に不満がある人に対して、どんな点が不満なのか質問しました。

グラフを見ると、リフォームした家の使い勝手や、仕上がり、改善効果に不満を持っている人が多いことがわかります。なぜこのような結果が出るのでしょうか。リフォームを依頼する側と依頼される側との間で十分なコミュニケーションがおこなわれていれば、このような不満が出ることはないはずです。今回の調査結果では10%に満たない回答でしたが、この項目に不満の原因があるのではと思います。費用に対する不満にしても、リフォーム前に充分理解していれば、後から問題になることは少なくなると思われます。いろいろな不満の原因とも考えられる、この点を調査したいと考えています。

20番 先生が、液体の中の空気の泡が浮き上がる速度について話しています。この先生の話によると、上昇する速度が一番速いのはどれですか。

この図は、ビンの中に液体を入れ、下から空気を送り込んで、液体の中に泡を作る装置です。液体の中にできた泡は、上に上がっていきませんが、大きな泡ほど浮き上がる力は大きくなり、上昇速度が速くなります。泡の上昇速度は、泡の大きさだけでなく、液体の種類にも関係します。液体に粘り気があるほど、浮き上がろうとする泡を押し戻す力が強く働くので、泡が上昇する速度は遅くなります。ここに「液体A」と「液体B」とありますが、Aは水、Bは水より粘り気のある液体だとします。この場合、どの泡が一番速く上昇するのでしょうか。

平成19年度(2007年度)日本留学試験(第1回)試験問題 正解表

〈日本語〉

記述 問題解答例を315ページに掲載

読解

解答欄	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	問11	問12	問13	問14	問15	問16
正解	2	2	4	4	4	3	3	2	4	1	3	2	4	3	4	2

解答欄	問17	問18	問19	問20
正解	3	2	3	2

聴解

解答欄	1番	2番	3番	4番	5番	6番	7番	8番	9番	10番	11番	12番	13番	14番	15番	16番
正解	3	4	3	2	1	2	3	4	2	3	1	2	2	4	4	3

解答欄	17番	18番	19番	20番
正解	1	4	1	3

聴読解

解答欄	1番	2番	3番	4番	5番	6番	7番	8番	9番	10番	11番	12番	13番	14番	15番	16番
正解	3	1	1	4	2	4	2	4	2	1	1	4	1	2	1	3

解答欄	17番	18番	19番	20番
正解	2	2	4	3

「記述」問題解答例

①

「医師はある年齢に達したら全員辞めるような制度にすべきだ」という考え方がある。他の職業と比べ、注意力、体力が必要な職業であり、少しのミスが人命にかかわるからである。

しかし、一律の年齢を設けて、その年齢に達したら辞めさせるというのは少し無理があると思う。なぜなら、能力の衰え方には個人差があり、高齢であっても先端医療の分野で活躍する医師は実際少なくないからである。また、医療においては、知識や技術だけでなく、経験に基づいた対応が求められる場合も多い。年をとった医師のほうが豊富な経験に基づいた適切な診断ができることも多いのではないだろうか。

そこで、私は、ある年齢に達したら試験を行って、医師としての職務が果たせると判断できれば医師が続けられる、という制度がよいのではないかと考える。年をとった医師の豊富な経験は生かすべきだと思うので、Bの意見に賛成する。

②

小学生は、原則として自宅近くにある学校に通う制度のほうがよい。学校と家が近ければ、先生は生徒の家を訪問しやすいし、親も学校に行きやすい。生徒の親同士も連絡がとりやすいので、学校行事に、地域の大人の協力を得るような企画が可能になる。結果として、親や先生や近所の人たちが、協力しながら子どもの教育に向かうことができるようになると思う。

また、行きたい学校を選べるような制度にすると、どの学校も自分のところを選んでもらいたいので、学校間でさまざまな競争が生じることになるだろう。競争によって学校の質が高くなるといういい面があるかもしれないが、良い学校と悪い学校の差ができってしまう可能性がある。義務教育である小学校のうちから、教育に差をつけるようなことがあってはならない。

以上のような点から、小学生は、原則として自宅近くにある学校に通う制度のほうがよいという意見に私は賛成する。

「記述」採点基準

「記述」の採点に当たっては、文法的能力及び論理的能力のそれぞれについて、以下の基準に基づき採点し、その合計点（0～6点）を表示することとします。

（１）文法的能力（0～3点）

- 個々の文についても、文章全体についても、執筆者の意図が明快に理解可能であるもの（文法・表記上の軽微な誤りや文体上やや不自然な点は許容する。）…………… 3点
- 文法・表記上明らかに適切でない点を含むが、文章全体から執筆者の意図は明快に理解可能であるもの…………… 2点
- 文法・表記上明らかに適切でない点がかかなり目立つが、文章全体から執筆者の意図を想像することは可能であるもの…………… 1点
- 意味不明の文が多く、文章全体から執筆者の意図を理解することが不可能又は極めて困難なもの…………… 0点

（２）論理的能力（0～3点）

- 主張に根拠が示されており、かつ、主張と根拠との間に十分な論理的关系があり、矛盾が認められないもの…………… 3点
- 主張に根拠が示されており、概ね論理的な関係が認められるが、一部に論理的矛盾や非整合性も存在するもの…………… 2点
- 主張に根拠が示されているが、論理性・客観性を著しく欠いているもの…………… 1点
- 主張は示されているが根拠が示されていないもの、または、主張が示されていない、もしくは、何を主張したか曖昧であるもの…………… 0点